

2021年8月実施 「七尾市・中能登町SDGs実態調査」

市民アンケート分析結果

(共催) のと共栄信用金庫・東京海上日動火災保険株式会社・公益社団法人七尾青年会議所
(後援) 七尾市役所・中能登町役場・七尾商工会議所・能登鹿北商工会・中能登町商工会
・北國新聞社・中日新聞北陸本社

調査実施対象地区・回答者について

七尾市

年代	人数	構成割合
10歳代	10	3.4%
20歳代	23	7.8%
30歳代	48	16.3%
40歳代	63	21.4%
50歳代	85	28.9%
60歳代	47	16.0%
70歳代	17	5.8%
80歳以上	1	0.3%
合計	294	100.0%

中能登町

年代	人数	構成割合
10歳代	1	1.1%
20歳代	8	9.0%
30歳代	16	18.0%
40歳代	15	16.9%
50歳代	18	20.2%
60歳代	24	27.0%
70歳代	6	6.7%
80歳以上	1	1.1%
合計	89	100.0%

全体（七尾市・中能登町）

年代	人数	構成割合
10歳代	11	2.9%
20歳代	31	8.1%
30歳代	64	16.7%
40歳代	78	20.4%
50歳代	103	26.9%
60歳代	71	18.5%
70歳代	23	6.0%
80歳以上	2	0.5%
合計	383	100.0%

男女構成比

男性	157	53.4%
女性	135	45.9%
未回答	2	0.7%
合計	294	100.0%

男女構成比

男性	43	48.3%
女性	46	51.7%
未回答	0	0.0%
合計	89	100.0%

男女構成比

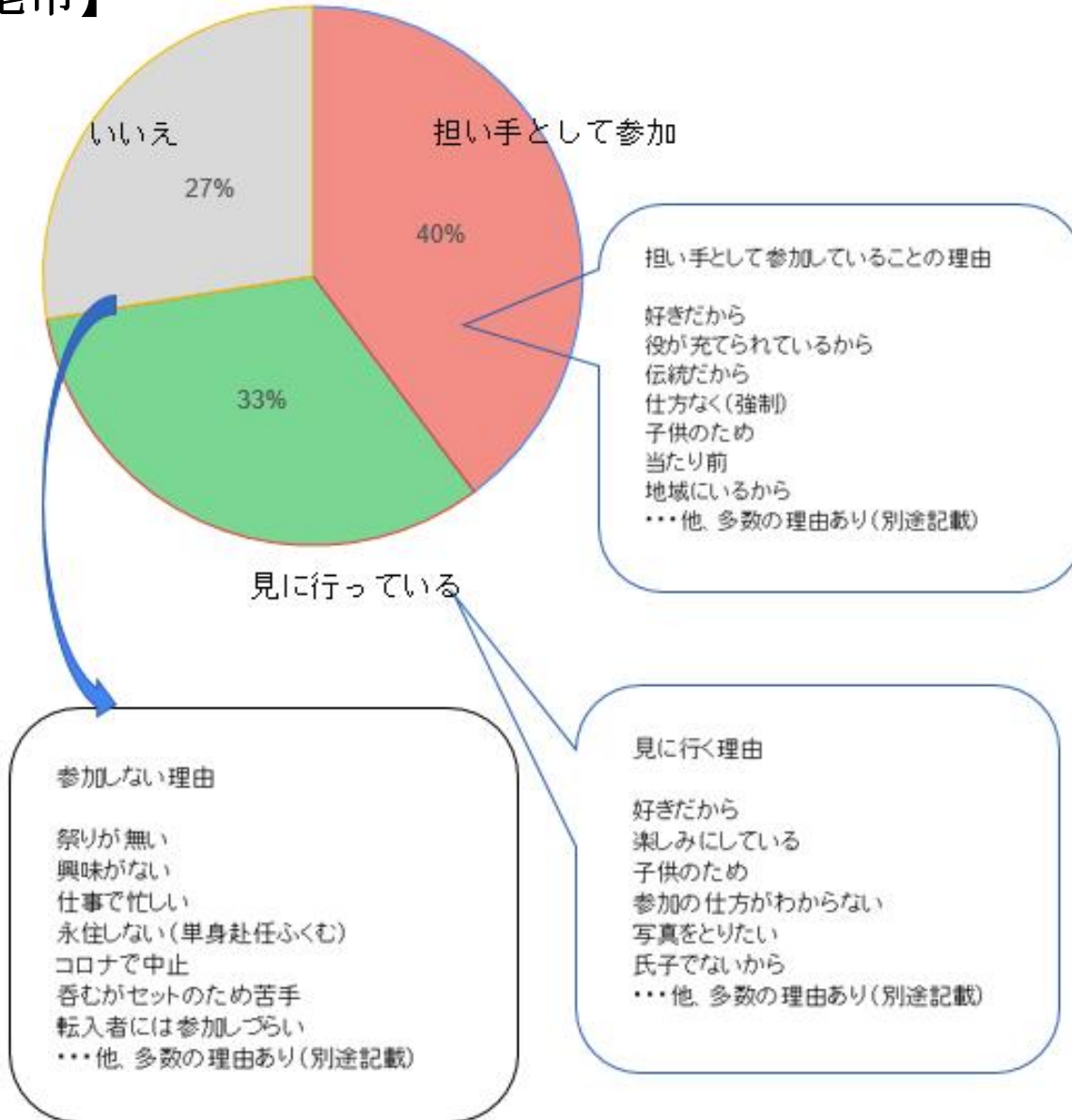
男性	200	52.2%
女性	181	47.3%
未回答	2	0.5%
合計	383	100.0%

アンケート配布方式：北國新聞および北陸中日新聞への折込チラシにて全戸配布、SNSでの情報発信、七尾商工会議所・能登鹿北商工会・中能登商工会の広報誌への折込や配布を実施。また後援組織各所による対内外での情報発信。

【問 1 : 祭りについて】

①あなたや同居の家族は地域の祭りに参加していますか？

【七尾市】



(担い手:内訳)

10歳代	7	6.0%
20歳代	8	6.8%
30歳代	16	13.7%
40歳代	29	24.8%
50歳代	34	29.1%
60歳代	16	13.7%
70歳代	7	6.0%
80歳以上	0	0.0%
計	117	100.0%

男女比

男性	72	61.5%
女性	44	37.6%
不明	1	0.9%
計	117	100.0%

(いいえ:内訳)

10歳代	1	1.2%
20歳代	7	8.6%
30歳代	11	13.6%
40歳代	15	18.5%
50歳代	27	33.3%
60歳代	17	21.0%
70歳代	3	3.7%
80歳以上	0	0.0%
計	81	100.0%

男女比

男性	43	53.1%
女性	37	45.7%
不明	1	1.2%
計	81	100.0%

(見に行く:内訳)

10歳代	2	2.1%
20歳代	8	8.3%
30歳代	21	21.9%
40歳代	19	19.8%
50歳代	24	25.0%
60歳代	14	14.6%
70歳代	7	7.3%
80歳以上	1	1.0%
計	96	100.0%

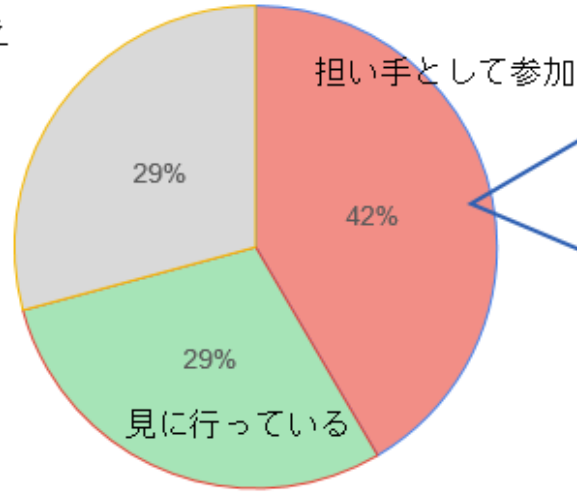
男女比

男性	42	43.8%
女性	54	56.3%
不明	0	0.0%
計	96	100.0%

①あなたや同居の家族は地域の祭りに参加していますか？

【中能登町】

いいえ



担い手として参加していること理由

好きだから
青年団に加入している
伝統だから
地域のつながりのため
人がいないから
…他、多数の理由あり(別途記載)

見に行く理由

人との交流
女性は担い手に該当しない
楽しみにしている
地元の祭りだから
…他、多数の理由あり(別途記載)

参加しない理由

入っていきにくい
興味がない
仕事で忙しい
移住者だから
意義を感じない
…他、多数の理由あり(別途記載)

(担い手:内訳)

10歳代	1	2.7%
20歳代	3	8.1%
30歳代	7	18.9%
40歳代	8	21.6%
50歳代	7	18.9%
60歳代	6	16.2%
70歳代	5	13.5%
80歳以上	0	0.0%
計	37	100.0%

男女比

男性	19	51.4%
女性	18	48.6%
計	37	100.0%

(いいえ:内訳)

10歳代	0	0.0%
20歳代	3	11.5%
30歳代	6	23.1%
40歳代	4	15.4%
50歳代	5	19.2%
60歳代	7	26.9%
70歳代	0	0.0%
80歳以上	1	3.8%
計	26	100.0%

男女比

男性	13	50.0%
女性	13	50.0%
計	26	100.0%

(見に行く:内訳)

10歳代	0	0.0%
20歳代	2	7.7%
30歳代	3	11.5%
40歳代	3	11.5%
50歳代	6	23.1%
60歳代	11	42.3%
70歳代	1	3.8%
80歳以上	0	0.0%
計	26	100.0%

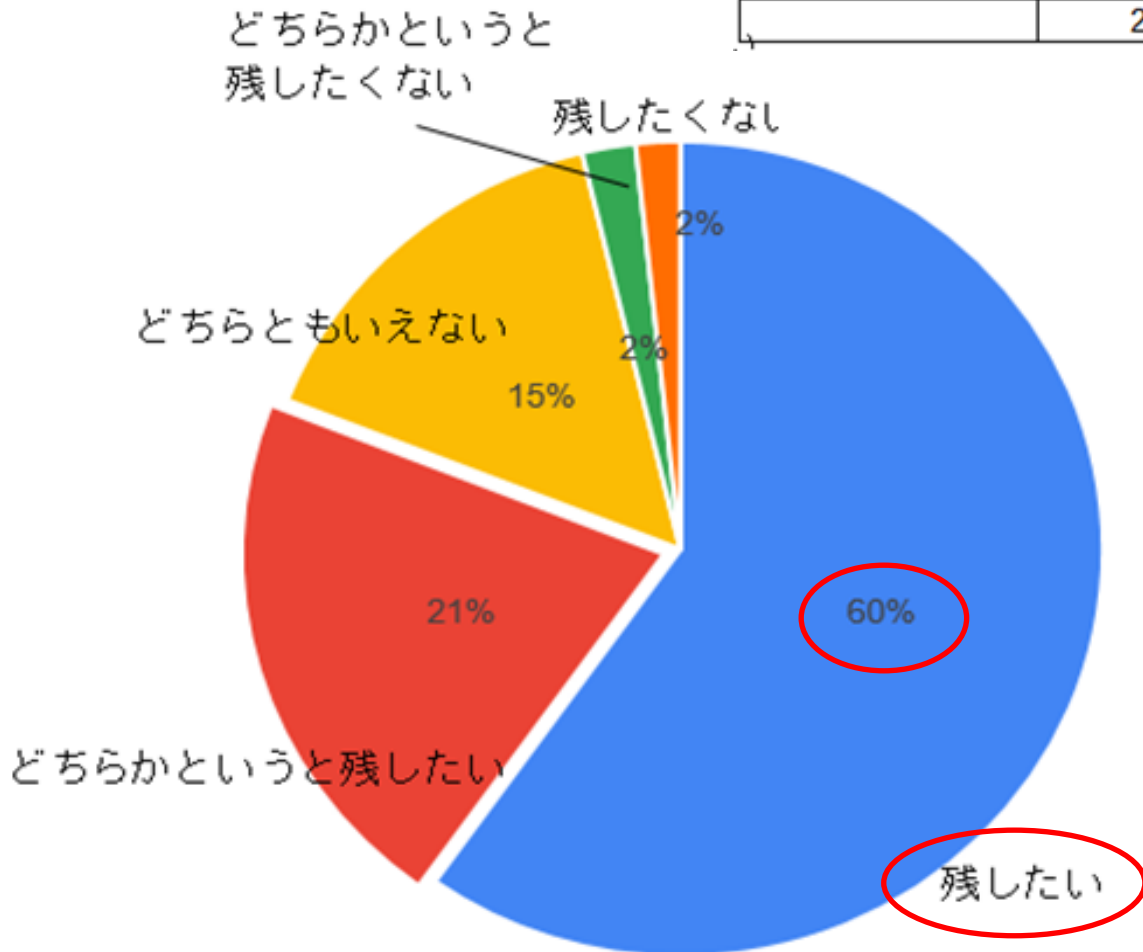
男女比

男性	11	42.3%
女性	15	57.7%
計	26	100.0%

②住んでいる地域の祭りを未来に残していきたいと思いますか？

【七尾市】

残したい	176	59.9%
どちらかというに残した	62	21.1%
どちらともいえない	45	15.3%
どちらかというに残したくない	6	2.0%
残したくない	5	1.7%
	294	100.0%



残したいことの理由

伝統だから
自慢だから
地域活性化のため
なくなると寂しい
楽しいから
子供に伝えたい
つながりのため
……他、多数の意見(別添記載)

残しくないことの理由

参加しない者への偏見の目
やりたいひとがやればいい、
負担が多きい
人足不足で大変だから
家族がたいへん
……他、多数の意見(別添記載)

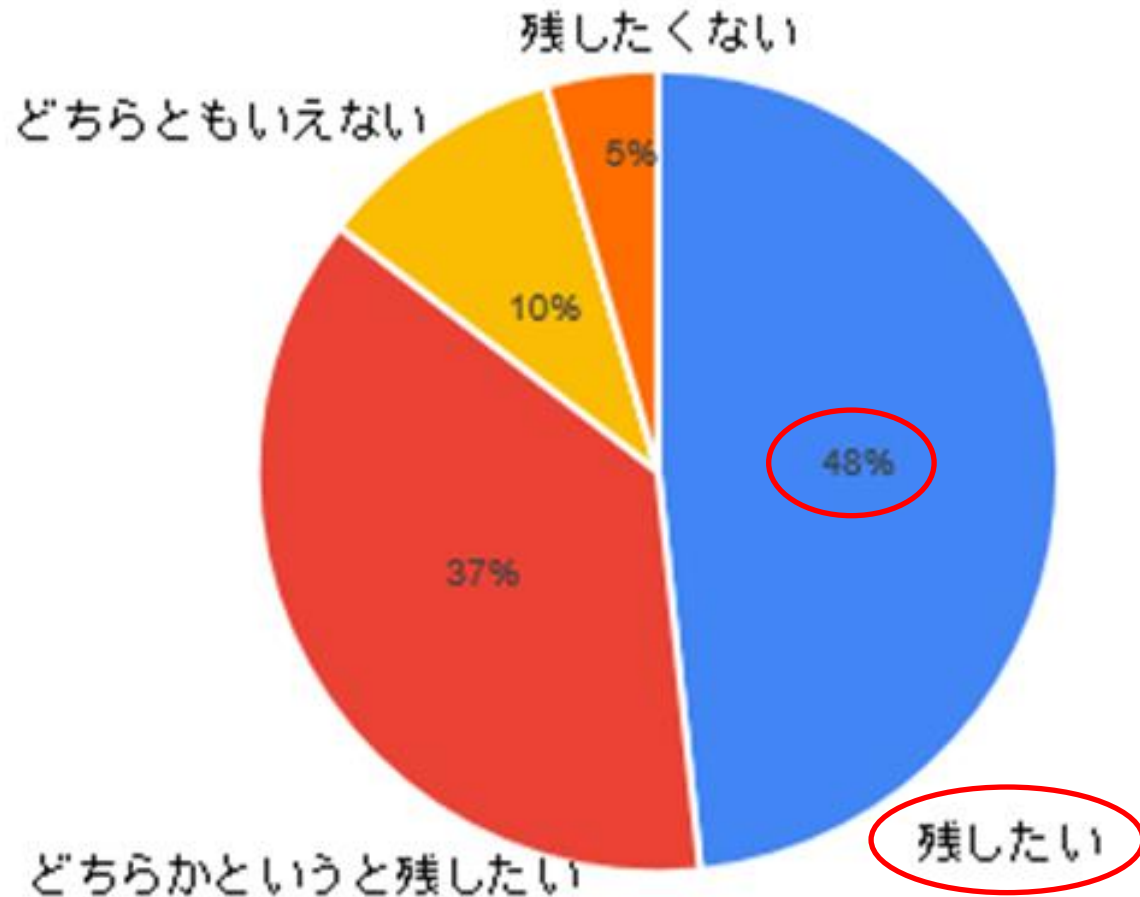
どちらともいえない派の意見

興味がない
やりたい人がやるべき
参加を強制されたくない
伝統として残したいけど、マナー等を正す必要がある
人足賃の負担
時代の流れにあっていない
……他、多数の意見(別添記載)

②住んでいる地域の祭りを未来に残していきたいと思いますか？

【中能登町】

残したい	43	48.3%
どちらかというに残したい	33	37.1%
どちらともいえない	9	10.1%
どちらかというに残したくない	0	0.0%
残したくない	4	4.5%
	89	100.0%



残したいことの理由

- ・伝統だから
- ・つながりのため
- ・地域活性化のため
- ・仲良くなるため
- ・地域固有だから
- ・祭りがないと廃れる
- ・祭りは大切な思い出の一つ
- ・祭りの意味を正しく理解して、
- ・地区単位の祭りは継承すべき
- ・・・・他、多数の意見(別添記載)

残しくないことの理由

- ・超高齢化社会で人がいなく、負担が大きい
- ・興味が無い
- ・嫌いだから

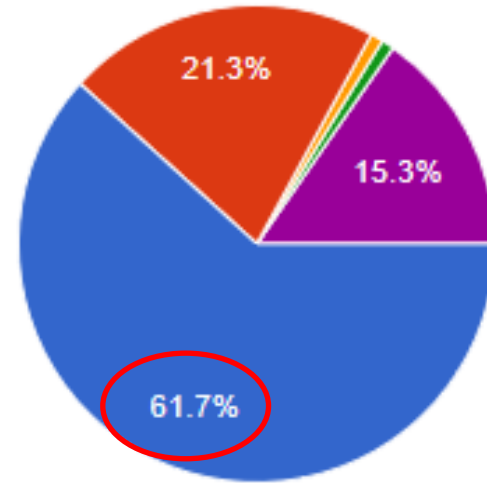
どちらともいえない派の意見

- ・地産地消
- ・負担が大きい
- ・後継者の維持・確保が難しい
- ・負の伝統もある
- ・移住者だから
- ・・・・他、多数の意見(別添記載)

②住んでいる地域の祭りを未来に残していきたいと思いますか？

②住んでいる地域の祭りを未来に残していきたいと思いますか？【選択】

235 件の回答



- 残したい
- どちらかというに残したい
- どちらかというに残したくない
- 残したくない
- どちらともいえない

残したいことの理由
(主要な理由)

伝統だから
自慢だから
地域活性化のため
なくなると寂しい
楽しいから
子供に伝えたい
つながりのため

残しくないことの理由
(主要な理由)

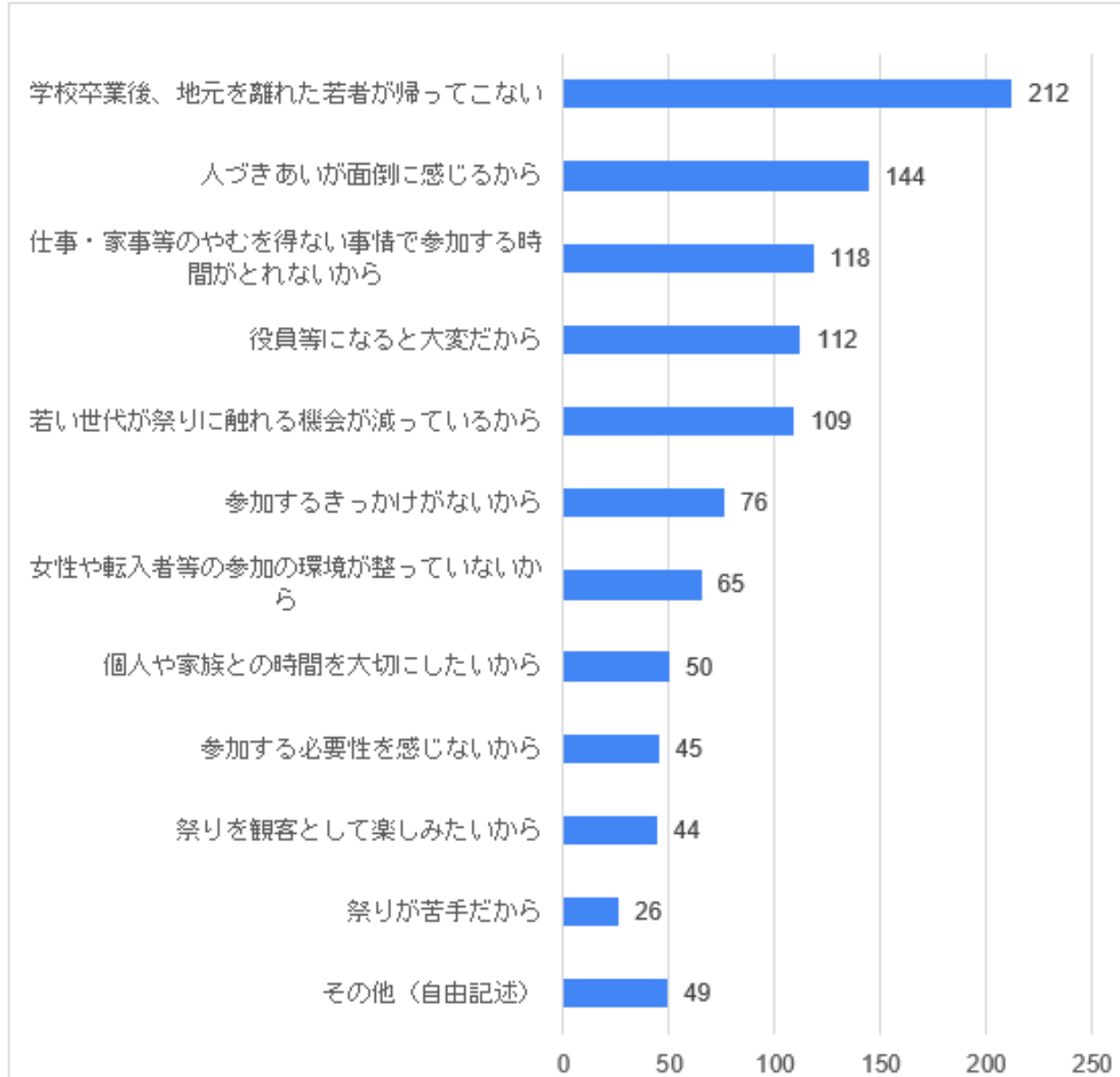
参加しない者への偏見の目
やりたいひとがやればいい、
どうでもよいから
人足不足で大変だから

どちらともいえない
(主要な理由)

興味がない
やりたい人がやるべき
参加を強制されたくない
伝統として残したいけど、マナー等を正す必要がある
人足賃の負担
時代の流れにあっていない

③なぜ、祭りの担い手が少なくなっていると思いますか？（複数回答）

【七尾市】

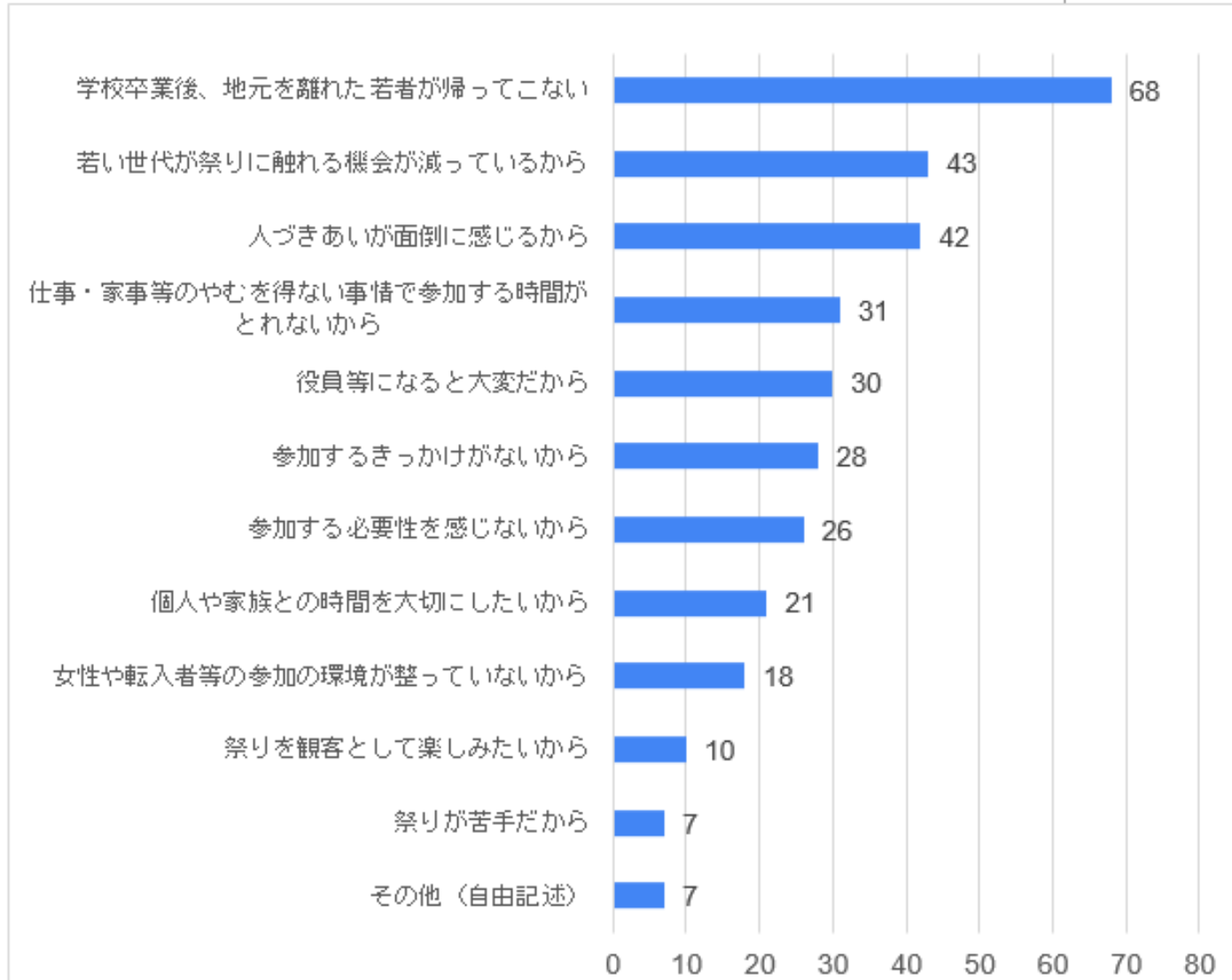


（その他の内訳）

- ・人口減少・少子高齢化のため（※15件の類似回答）
- ・わからない（※4件の類似回答）
- ・費用の負担が多い（※2件の類似回答）
- ・休日に行わないから（※2件の類似回答）
- ・親が参加しないので（※2件の類似回答）
- ・参加を強制される（※2件の類似回答）
- ・外部・新参者に対して閉鎖的で入りにくい（※2件の類似回答）
- ・若い世代のやり方を高齢世代が認めないから（※2件の類似回答）
- ・今の時代に合わない
- ・伝承するエネルギーや仕組みが出来ていないからだと思います。
- ・めんどう
- ・お祭りより仕事を優先するように言われるから。
- ・家そのものが絶えているから
- ・祭りの必要性を全体で話し合いをしない。どんちゃん騒ぎが祭と考えている人がいる。
- ・マーケティングや広告の手法が現代にあっていない
- ・仲間内で担い手を回している感、上下関係の面倒さ
- ・地元の神社の大切さを感じようとしなかった人が増えたため
- ・ガラが悪い
- ・準備が大変だと思う。
- ・地域活動と同じで、個々の考え方が希薄化して、個人的な思考が主流となっているから。
- ・七尾に魅力がないから
- ・コロナ

③なぜ、祭りの担い手が少なくなっていると思いますか？（複数回答）

【中能登町】



（その他の内訳）

・人口減少・少子高齢化のため（※2件の類似回答）

・当地域では新興住宅ができたときの壮年団として参加のお願いに行き、食事会を団持ちで行った結果、

多くの家族に参加してもらえるようになった。このような取り組みを継続的に行わないと持続は困難な時代になったのだと思う。

・何の為に、一連の流れで得るものは何か、分からないからかな？醍醐味。

・基本的に言い訳する人は自分さえ良ければ良い考えのか方なのでコミュニティを形成するに大切なことを

学生時代から植え付けないと、特に中能登町は顕著に感じます。

・持病があるから

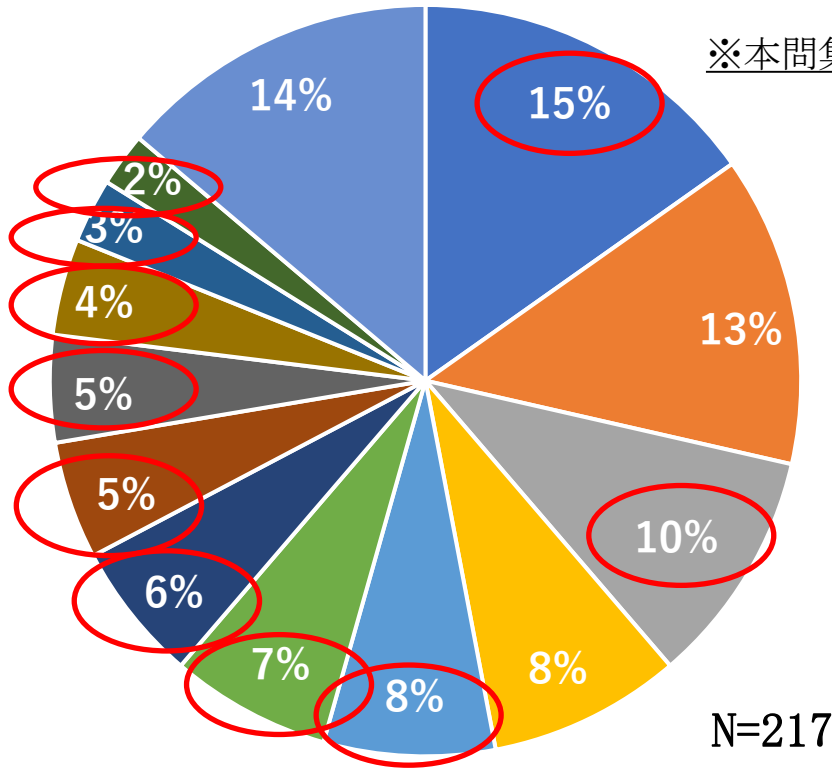
【問 2 : 人口推移について】
＜七尾市＞

①-2 人口推移についてなぜそう思ったのか教えてください。

【七尾市】<予想通りの人口推移だったと回答した理由>

<人口推移を見て驚いたと回答した理由>

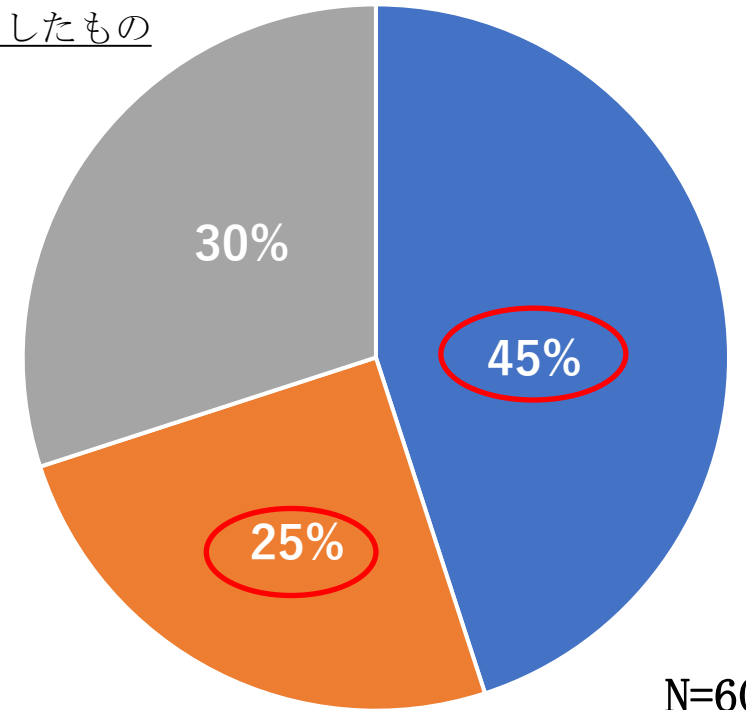
※本問集計は類似性の高いものを集約したもの



N=217

- 若者の望む職場がなく選択肢が少ないから
- 若者が少ないと感じるから
- 子どもが減ったと感じるから
- 若者の流出と晩婚化が進んでいるから
- 他地域と比べ子育て支援策が少ないから
- 七尾市において人口減少が進んでいるから
- その他
- 報道やデータを見て知っていたから
- 全国的な少子高齢化による人口減少によるものだから
- 地域に魅力を感じない、生活の利便性が悪いから
- 市の政策が不十分であると感じるから
- 若者にとって魅力ある街と思わないから
- 七尾市の人口が増加する要素がないと思うから

約65%もの回答者が、七尾市の現状を踏まえた理由を挙げ、現在の人口推移を予想通りであったと回答している。



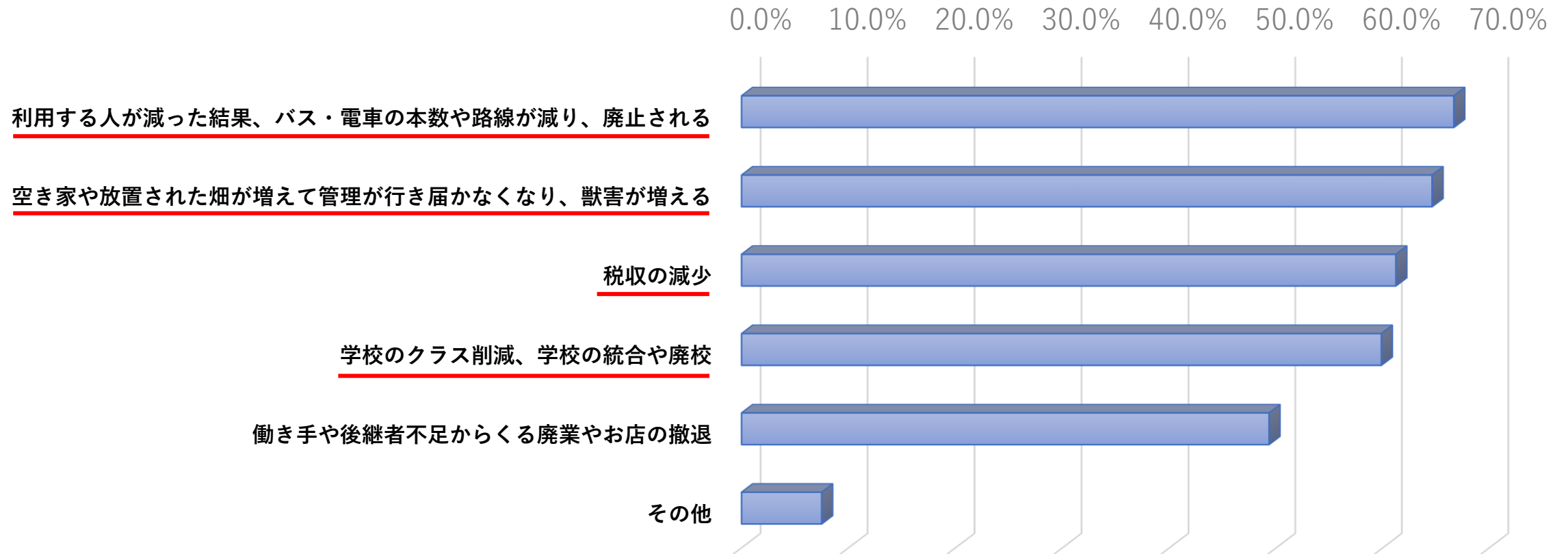
N=60

- 人口が想像以上に減少しているから
- 出生数が想像以上に減少しているから
- その他

約70%もの回答者が、驚いた理由に自身が想像していた以上の状況になっていることを理由に挙げている。

②このまま人口の減少傾向が続くと、様々な問題が発生すると考えられます。
下記の選択肢の中から特に問題だと思ふ事を教えてください。【複数選択可】

【七尾市】



(その他の回答)

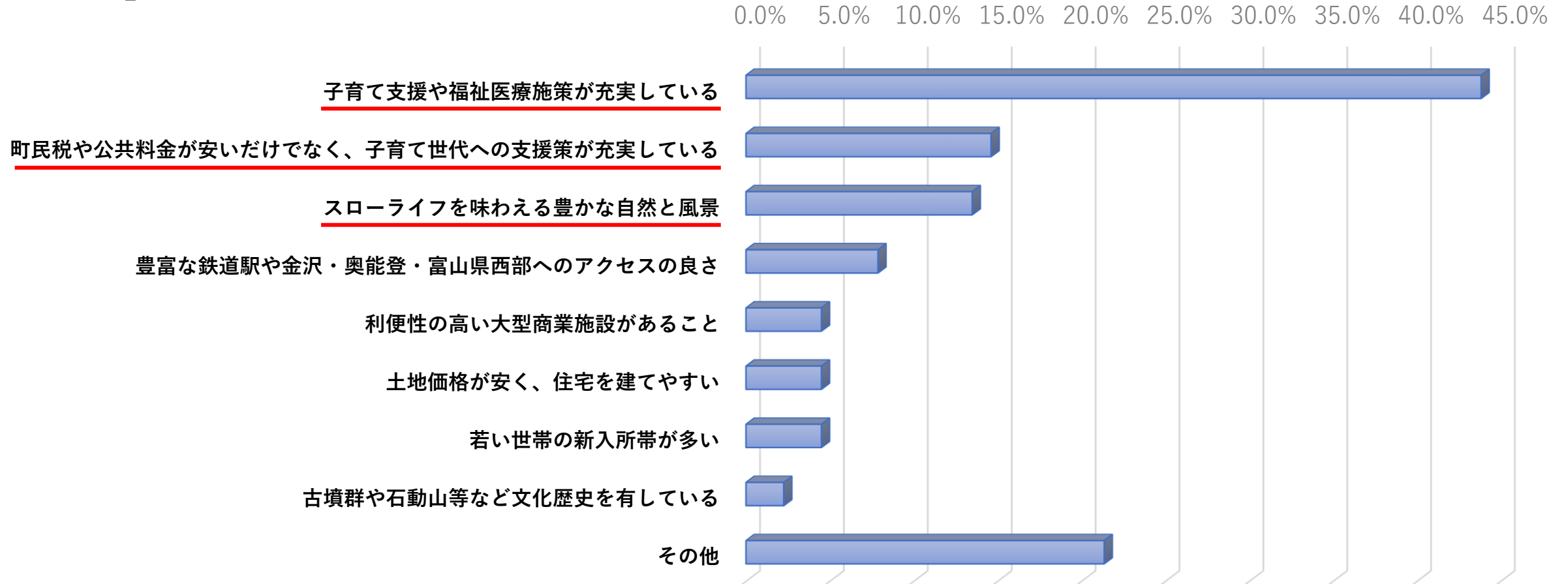
- ・地域の担い手不足による地域（町会など）の衰退
- ・犯罪率の増加
- ・行政が成り立たなくなり、水道や道路などの生活インフラ等の公共サービスが維持できなくなる。
- ・若い世代の減少が続けば、ますますUターンしづらい地域になる。 など

N=294

【問 2 : 人口推移について】
＜中能登町＞

①あなたが思う中能登町の強みを教えてください【記述】

【中能登町】



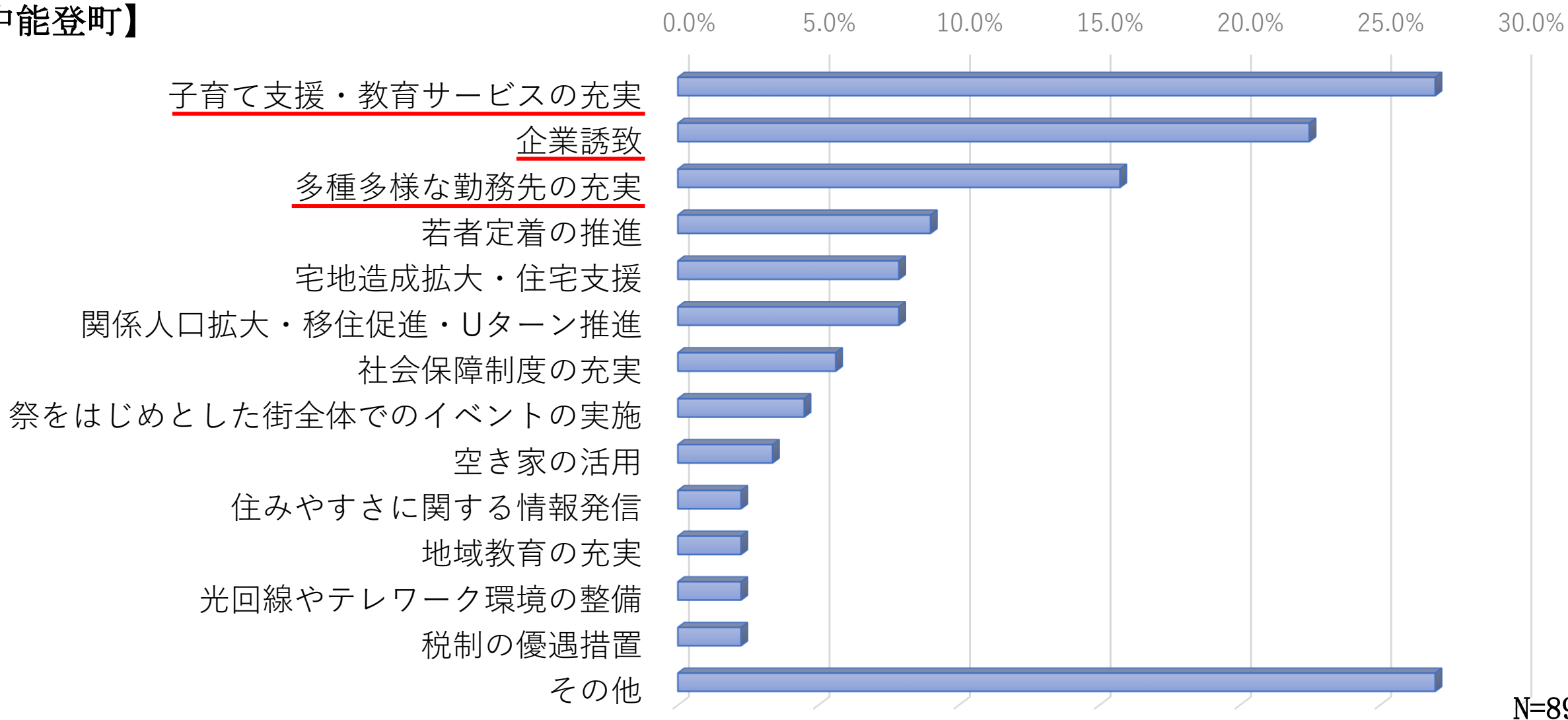
N=89

(その他の回答)

- ・女性が中心となって働く職場がある。
- ・昔から羽咋市や七尾市のように都会的ではないが、地味・こじんまりとしていて住みやすい環境である。
- ・コンパクトな街で、観光地でないからこそ、穏やかに静かに過ごせる。
- ・買い物、外食も程よく不便でなく、暮らしやすい。 など

②この先も中能登町が人口を維持するにはどういう取り組みが大切だと思いますか？【記述】

【中能登町】



N=89

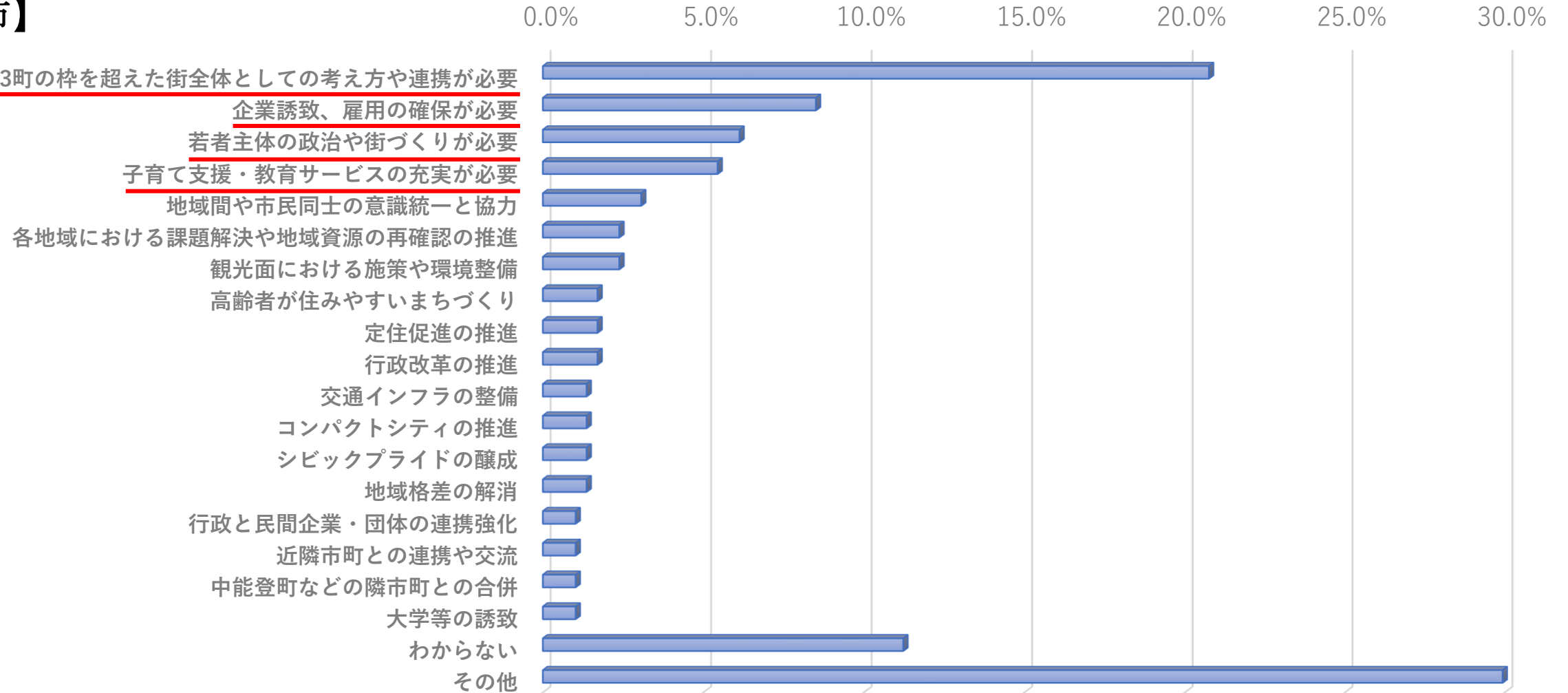
(その他の回答)

- ・地産地消、特産品開発、農業のA I化、自動運転技術搭載交通インフラ整備、大企業誘致、大学誘致、保険・医療制度の見直し、健康維持施設整備、寺社仏閣の活用、濁酒特区の活用、祭り時代に即した価値観の醸成。 など

【問 3 : 地域連携・パートナーシップについて】
＜七尾市＞

今年で旧中島町・能登島町・田鶴浜町が七尾市に合併してから17年が経過しました。七尾市がよりよい地域となるにはどうしたらよいでしょうか？【記述】

【七尾市】



N=294

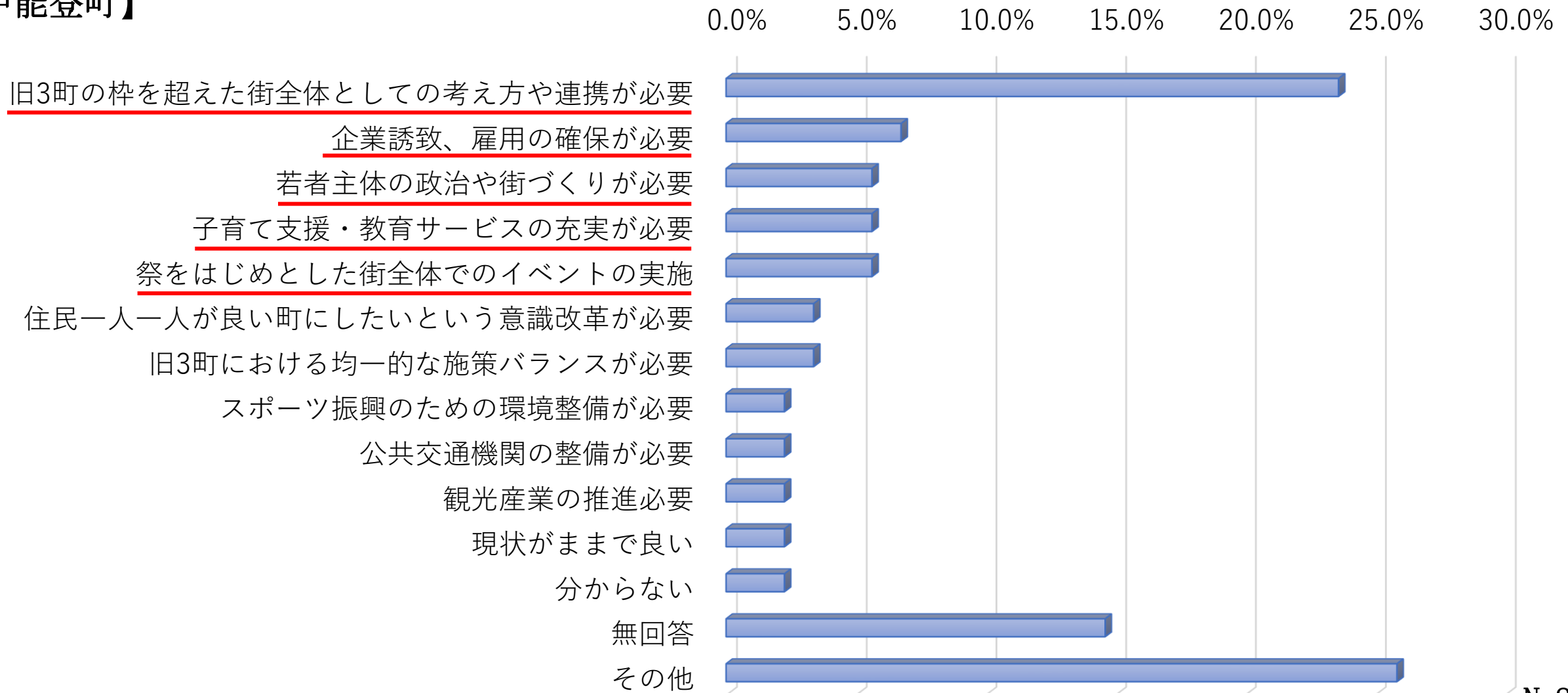
(その他の回答)

- ・市民が交流できる環境整備、複合施設の誘致、一次産業の支援拡充、駅前等の中心市街地活性化、空き地・空き家の利活用、七尾市の魅力やビジョンの再確認と発信、スポーツ振興、地産地消、里山里海の振興、市民の声が届く施策の実施 など

【問 3 : 地域連携・パートナーシップについて】
< 中能登町 >

今年で旧鹿西町・鳥屋町・鹿島町が合併し、中能登町となって16年を迎えました。中能登町がよりよい町となるにはどうしたらよいでしょうか？【記述】

【中能登町】



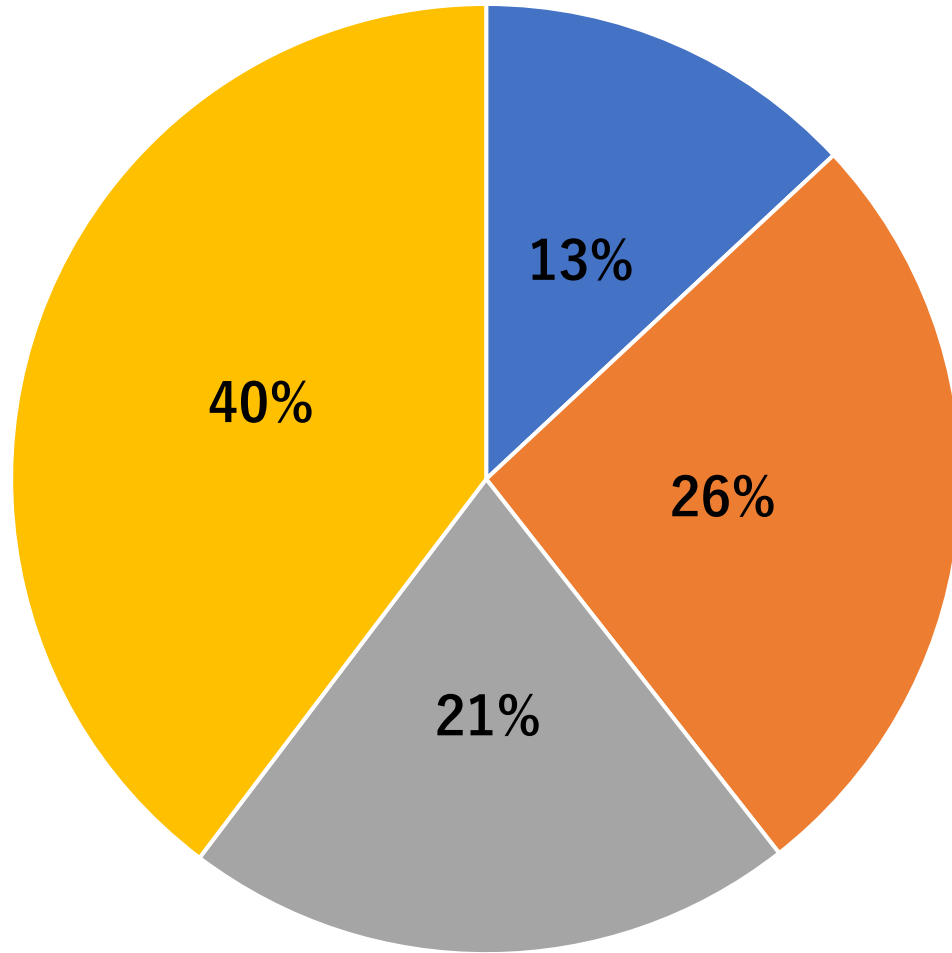
N=89

(その他の回答)

・文化芸術の継承や振興、空き地対策、福祉施策の充実、光回線やテレワーク環境の整備、地域住民の声が届く環境整備、年齢層の把握、環境対策、地産地消、他の市町との交流事業、早急なコロナワクチン接種対応、商業地の集約、街カフェ、商業施設の活性化、地場産業の活性化、子育て世代が楽しめる事業の支援、交通インフラの拡充、健康促進、公園の充実 など

【問 4 : SDGsについて】

①SDGsを知っていますか？（全体集計）



- 知らない
- 言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない
- 内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない
- 取り組んでいる・検討している

N=383

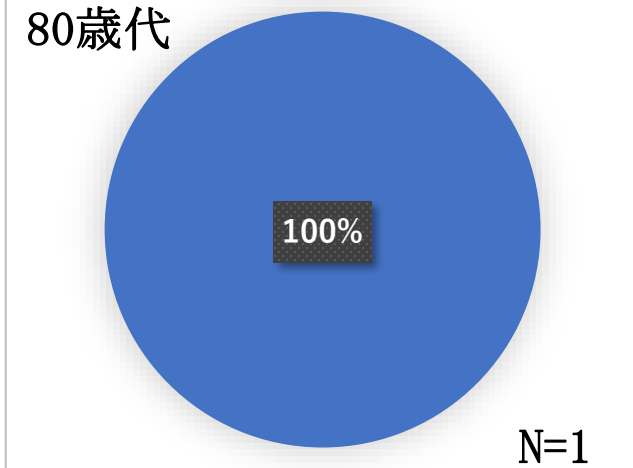
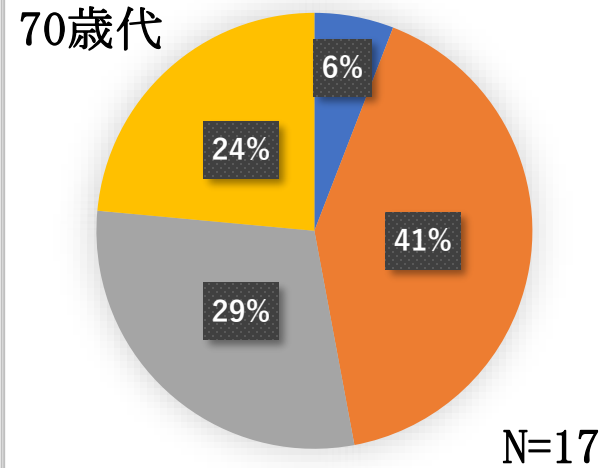
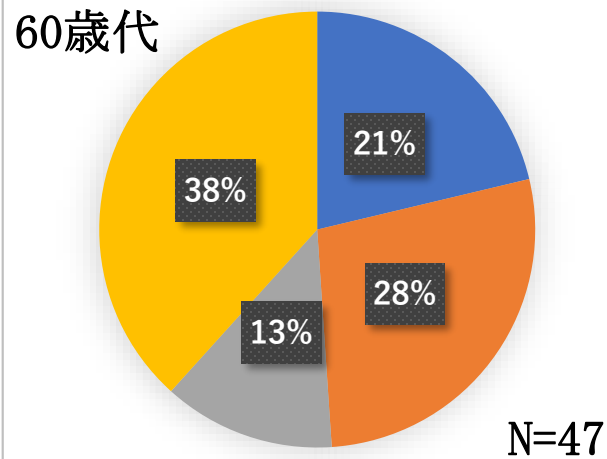
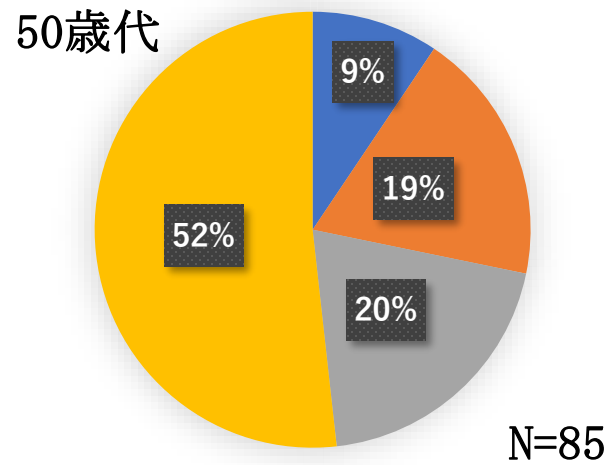
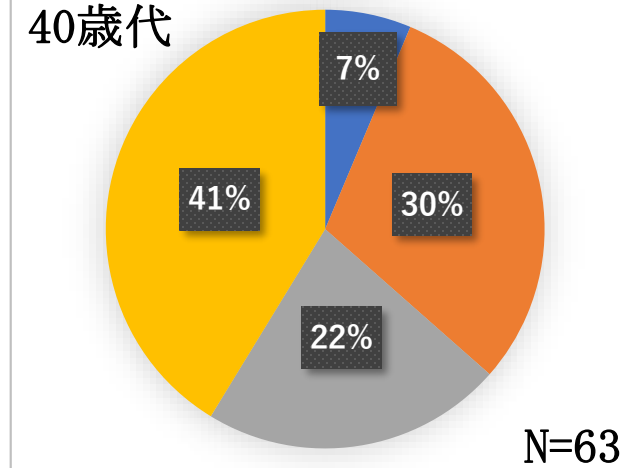
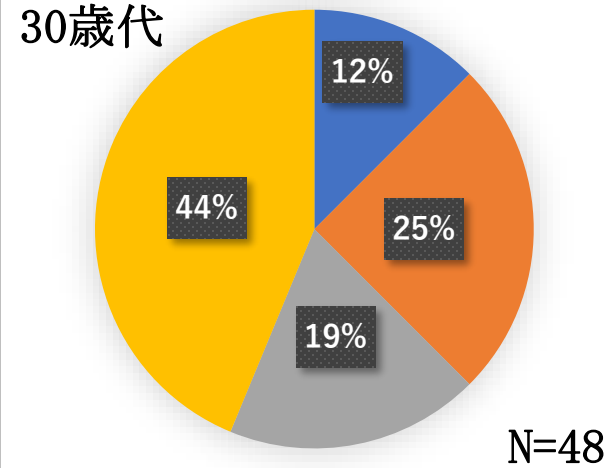
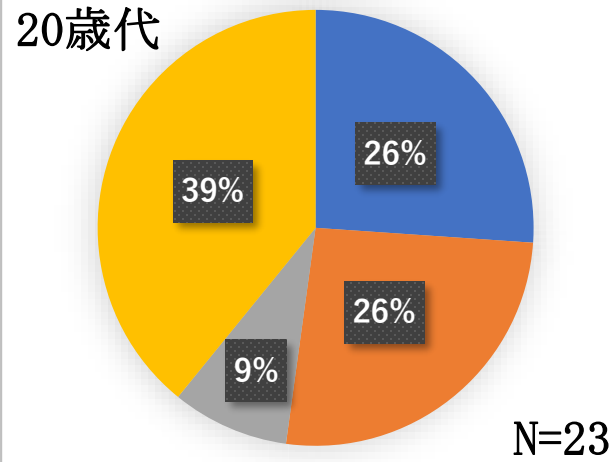
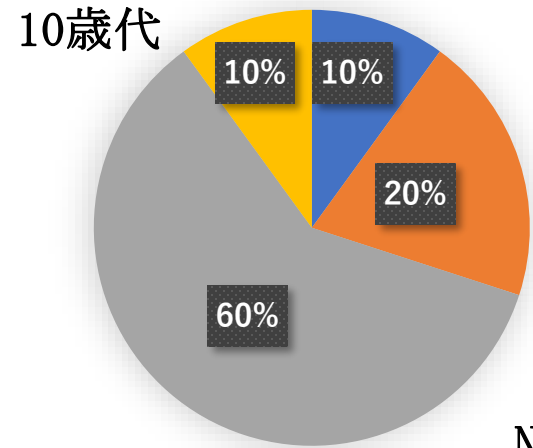
七尾市		
知らない	37	12.6%
言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない	75	25.5%
内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない	59	20.1%
取り組んでいる・検討している	123	41.8%
合計	294	100%

中能登町		
知らない	13	14.6%
言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない	26	29.2%
内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない	21	23.6%
取り組んでいる・検討している	29	32.6%
合計	89	100%

全体（七尾市・中能登町）		
知らない	50	13.1%
言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない	101	26.4%
内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない	80	20.9%
取り組んでいる・検討している	152	39.7%
合計	383	100%

①SDGsを知っていますか？（エリア・年代別）

【七尾市】



■ 知らない

■ 言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない

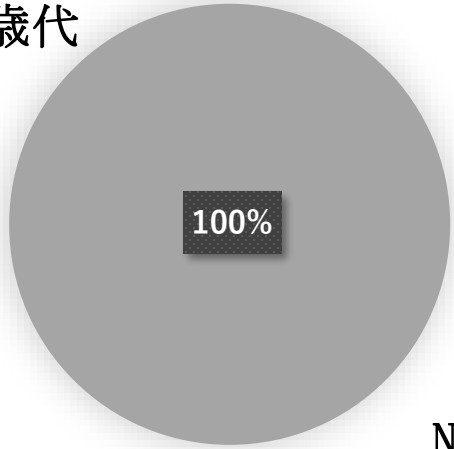
■ 内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない

■ 取り組んでいる・検討している

①SDGsを知っていますか？（エリア・年代別）

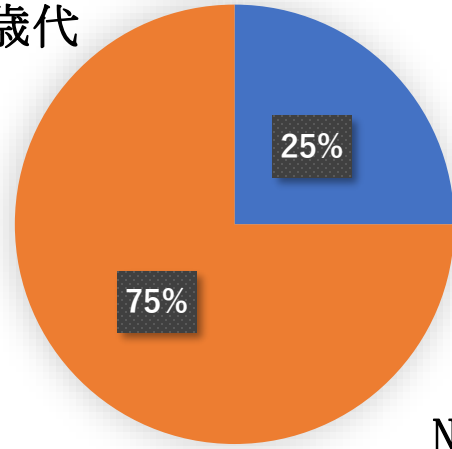
【中能登町】

10歳代



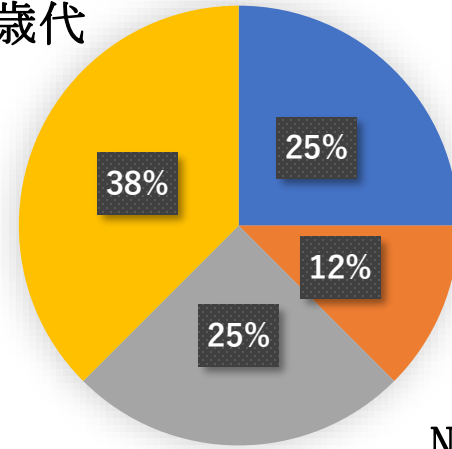
N=1

20歳代



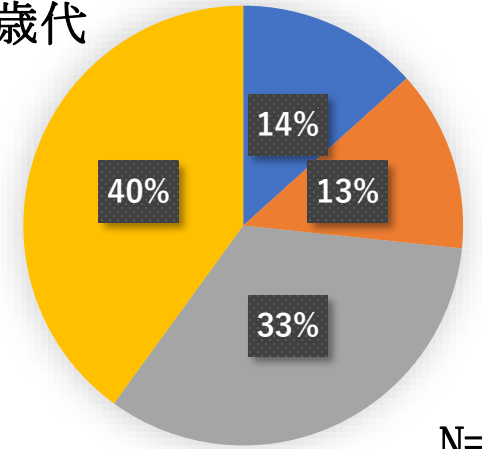
N=8

30歳代



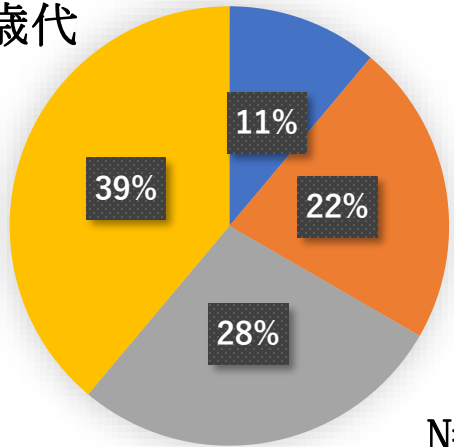
N=16

40歳代



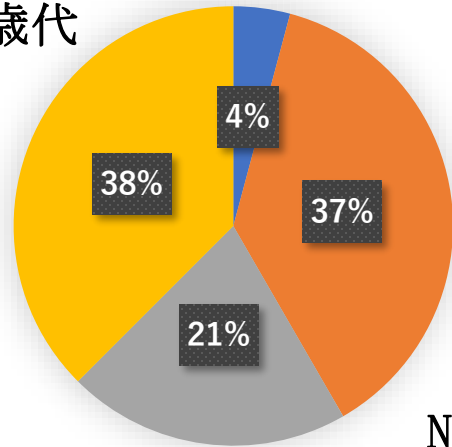
N=15

50歳代



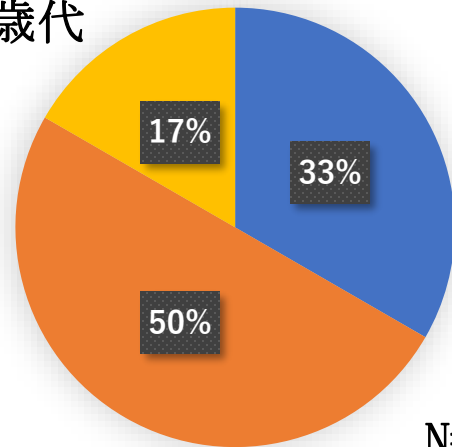
N=18

60歳代



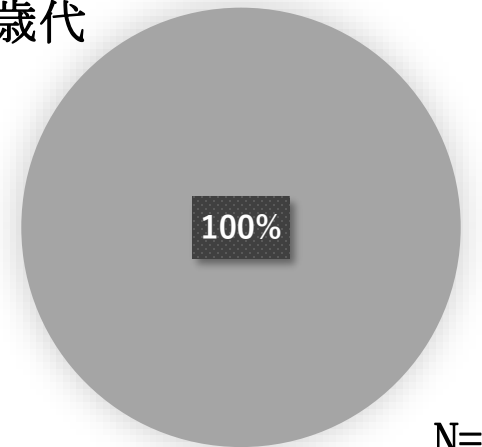
N=24

70歳代



N=6

80歳代



N=1

■ 知らない

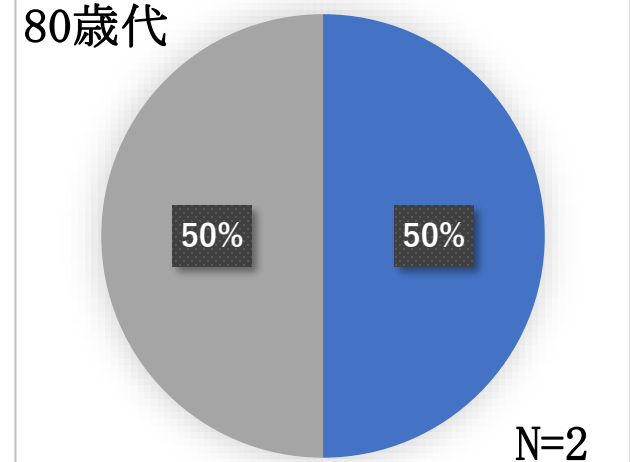
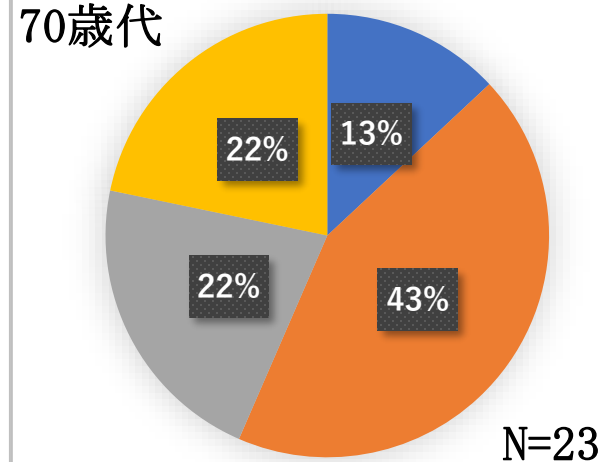
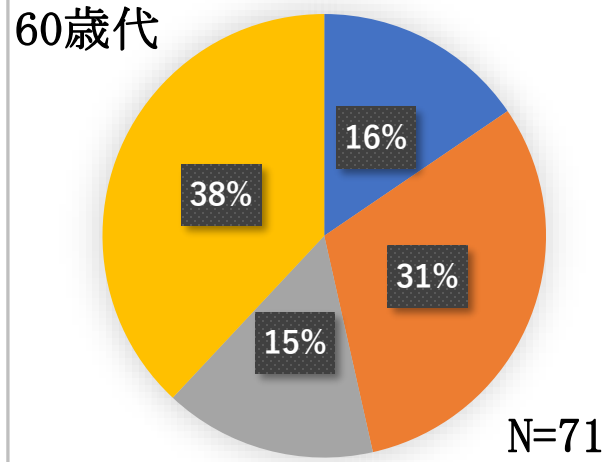
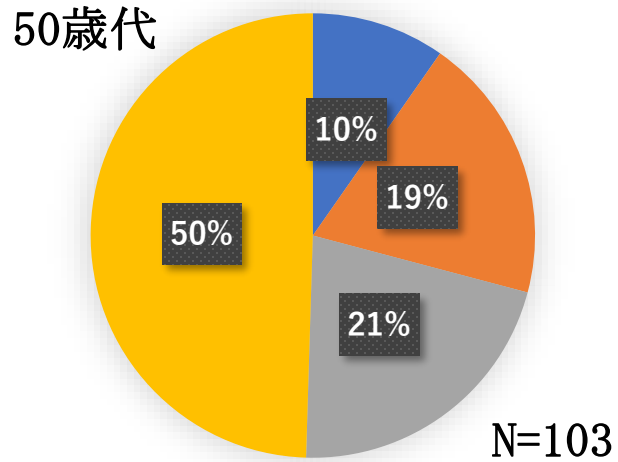
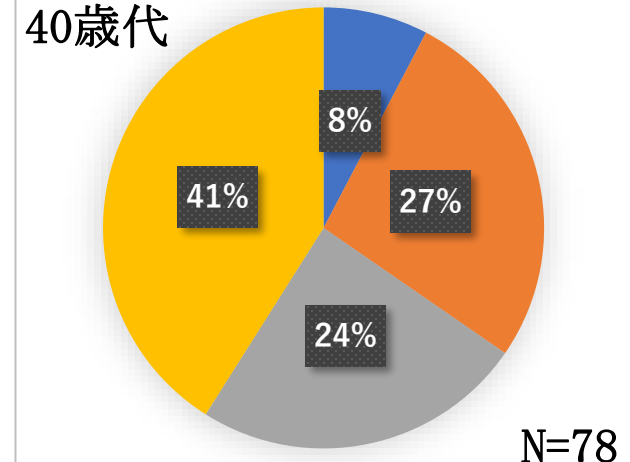
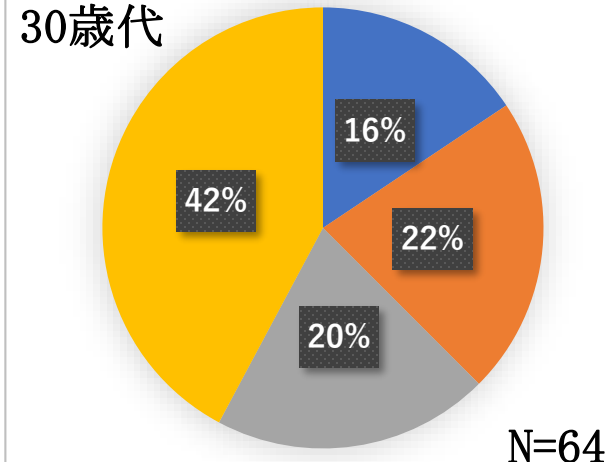
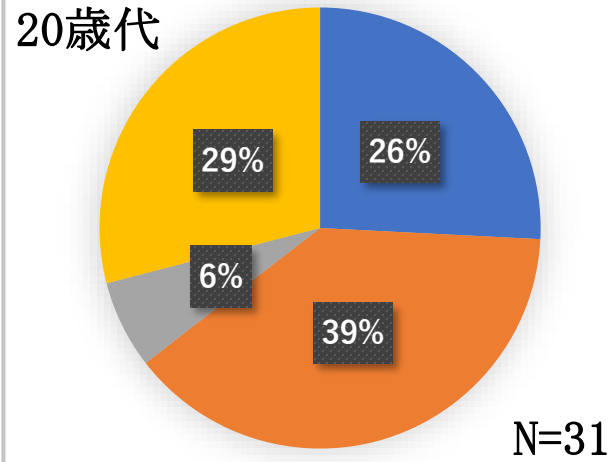
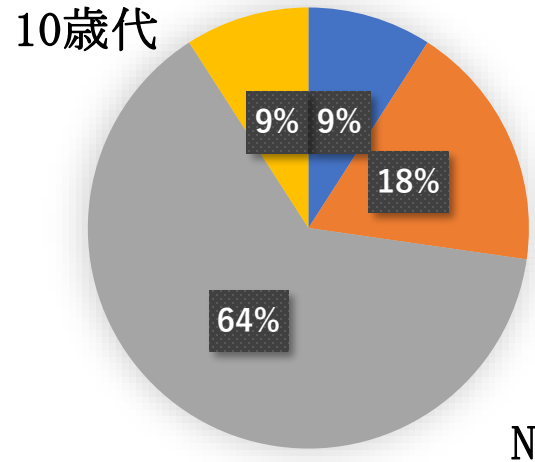
■ 言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない

■ 内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない

■ 取り組んでいる・検討している

①SDGsを知っていますか？（エリア・年代別）

【全体（七尾市・中能登町）】

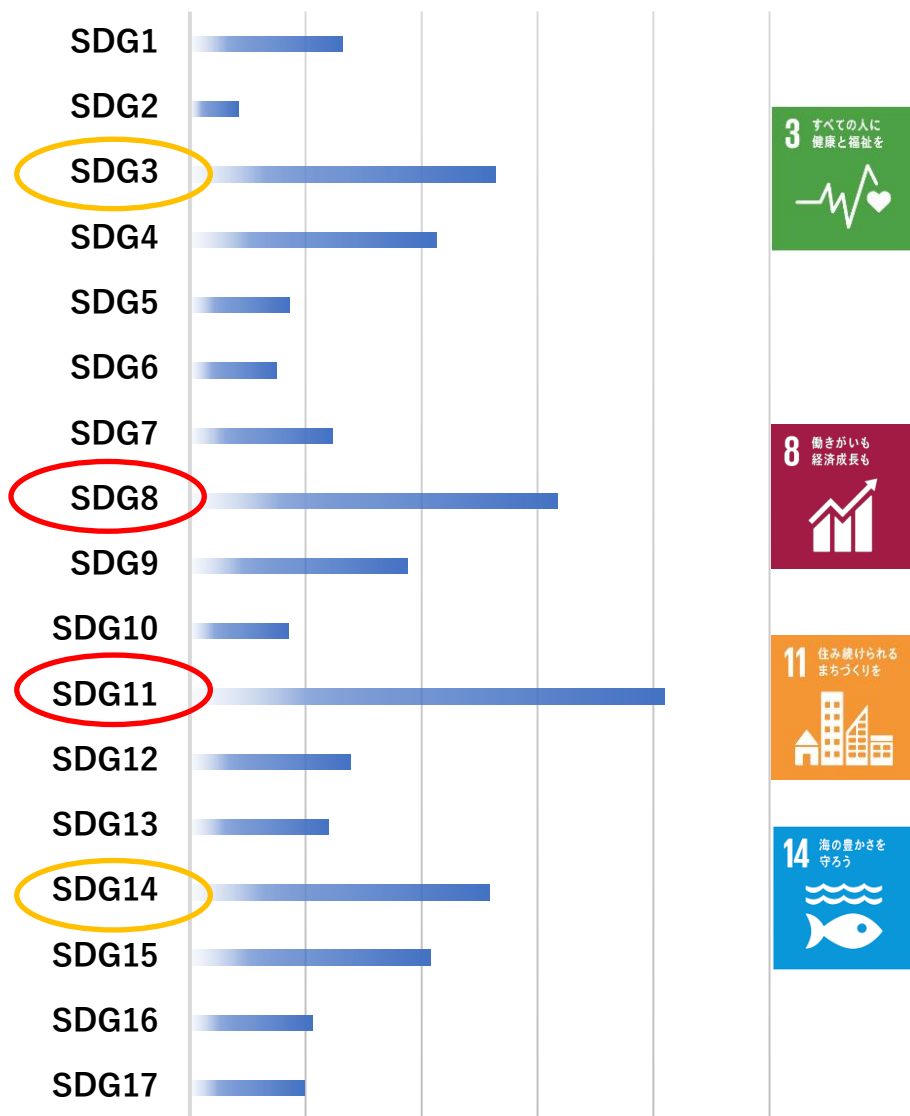


- 知らない
- 言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない
- 内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない
- 取り組んでいる・検討している

②SDGsには下記の17個の目標が存在します。地域において重要だと思ったものを教えてください。
【複数選択可】

【全体（七尾市・中能登町）】

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



七尾市			中能登町			七尾市・中能登町		
SDG1	71	24.1%	SDG1	30	33.7%	SDG1	101	26.4%
SDG2	16	5.4%	SDG2	16	18.0%	SDG2	32	8.4%
SDG3	136	46.3%	SDG3	66	74.2%	SDG3	202	52.7%
SDG4	115	39.1%	SDG4	48	53.9%	SDG4	163	42.6%
SDG5	48	16.3%	SDG5	18	20.2%	SDG5	66	17.2%
SDG6	37	12.6%	SDG6	20	22.5%	SDG6	57	14.9%
SDG7	66	22.4%	SDG7	28	31.5%	SDG7	94	24.5%
SDG8	175	59.5%	SDG8	68	76.4%	SDG8	243	63.4%
SDG9	109	37.1%	SDG9	35	39.3%	SDG9	144	37.6%
SDG10	45	15.3%	SDG10	20	22.5%	SDG10	65	17.0%
SDG11	242	82.3%	SDG11	72	80.9%	SDG11	314	82.0%
SDG12	71	24.1%	SDG12	35	39.3%	SDG12	106	27.7%
SDG13	64	21.8%	SDG13	28	31.5%	SDG13	92	24.0%
SDG14	182	61.9%	SDG14	16	18.0%	SDG14	198	51.7%
SDG15	132	44.9%	SDG15	27	30.3%	SDG15	159	41.5%
SDG16	55	18.7%	SDG16	26	29.2%	SDG16	81	21.1%
SDG17	54	18.4%	SDG17	22	24.7%	SDG17	76	19.8%

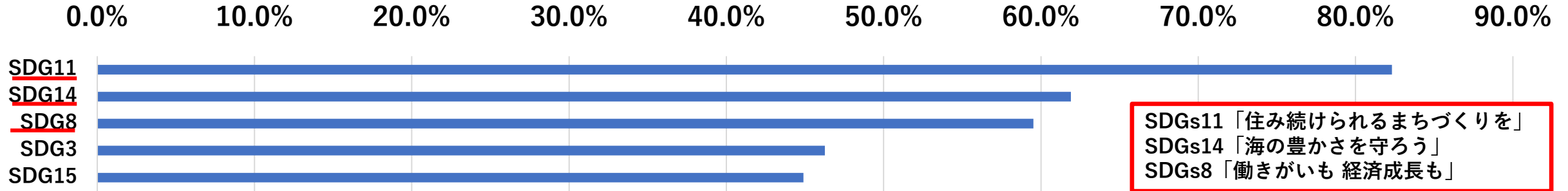
SDGs3 「すべての人に健康と福祉を」
SDGs8 「働きがいも 経済成長も」
SDGs11 「住み続けられるまちづくりを」
SDGs14 「海の豊かさを守ろう」

地域において重要だと思うSDGsと、地域を元気にし、よりよい地域にするために求める取組の関連性

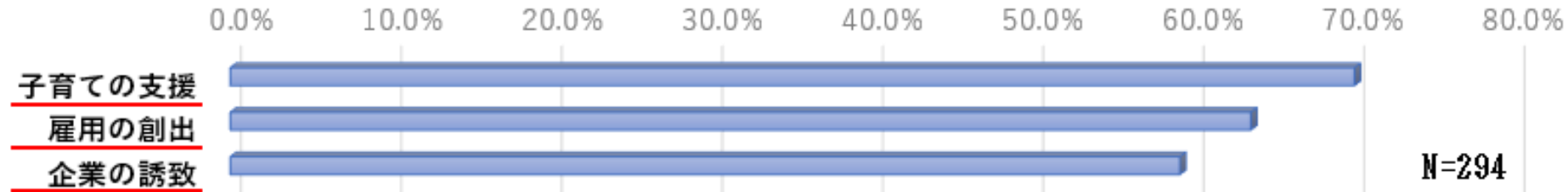
【七尾市】

28の兼ね合いなおす

<SDGs>問4②：七尾市において重要だと思ったSDGsの目標番号について（上位5つ）



<人口推移>問2③：七尾市が元気になるために必要だと思うことについて（上位3つ）



<地域連携>問3：合併後の七尾市がよりよい地域となるために必要だと思うことについて（上位4つ）

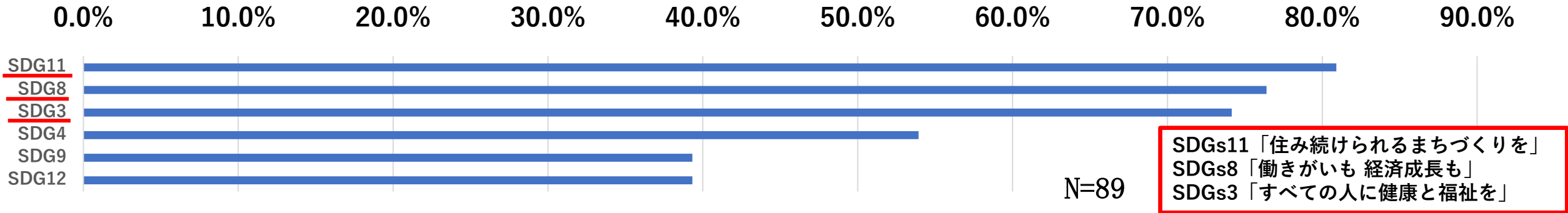


⇒ 3設問には、企業や雇用に関する経済面、子育て支援などの福祉面が充実した、将来も持続的に住み続けられるまちづくりを望む回答が上位に入っている。SDGs14「海の豊かさを守ろう」は生活に海が密接に関わっていることが伺える。

地域において重要だと思うSDGsと、地域を元気にし、よりより地域にするために求める取組の関連性

【中能登町】

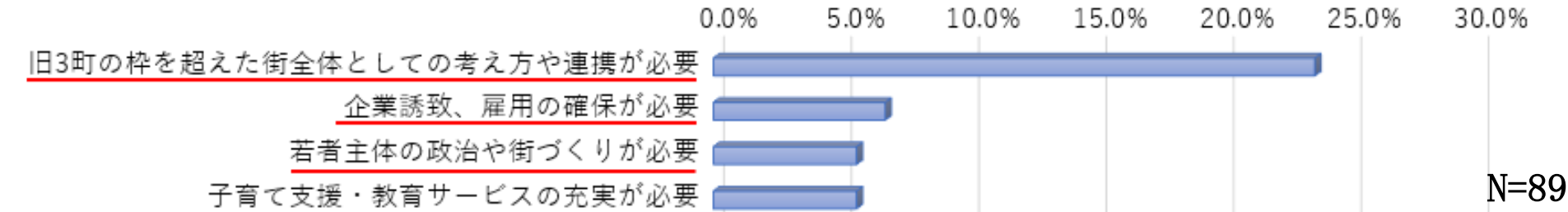
<SDGs>問4②：中能登町において重要だと思ったSDGsの目標番号について（上位5つ）



<人口推移>問2③：中能登町が人口を維持するために必要だと思うことについて（上位3つ）



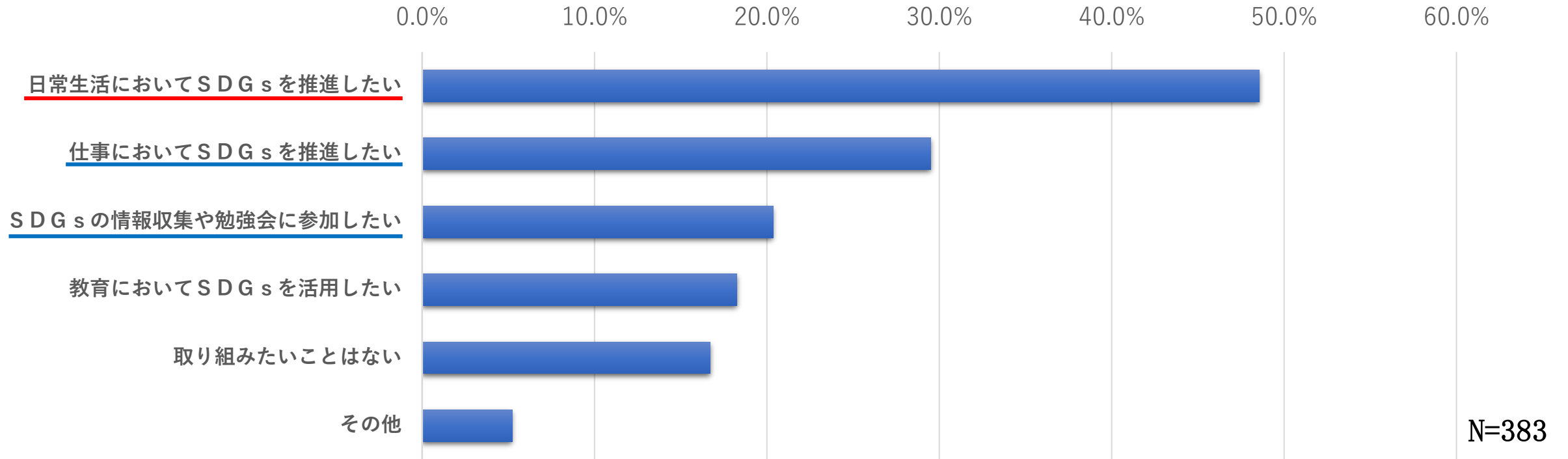
<地域連携>問3：合併後の中能登町がよりよい地域となるために必要だと思うことについて（上位4つ）



⇒ 3設問には、企業や雇用に関する経済面、子育て支援などの福祉面が充実した、将来も持続的に住み続けられるまちづくりを望む回答が上位に入っている。SDGs4「質の高い教育をみんなに」は子育て支援が充実している中能登町として、より施策の充実を求める関心の高さが伺える。

③SDGsを推進するために取り組んでみたいことは何ですか？ 【自由回答】

【全体（七尾市・中能登町）】



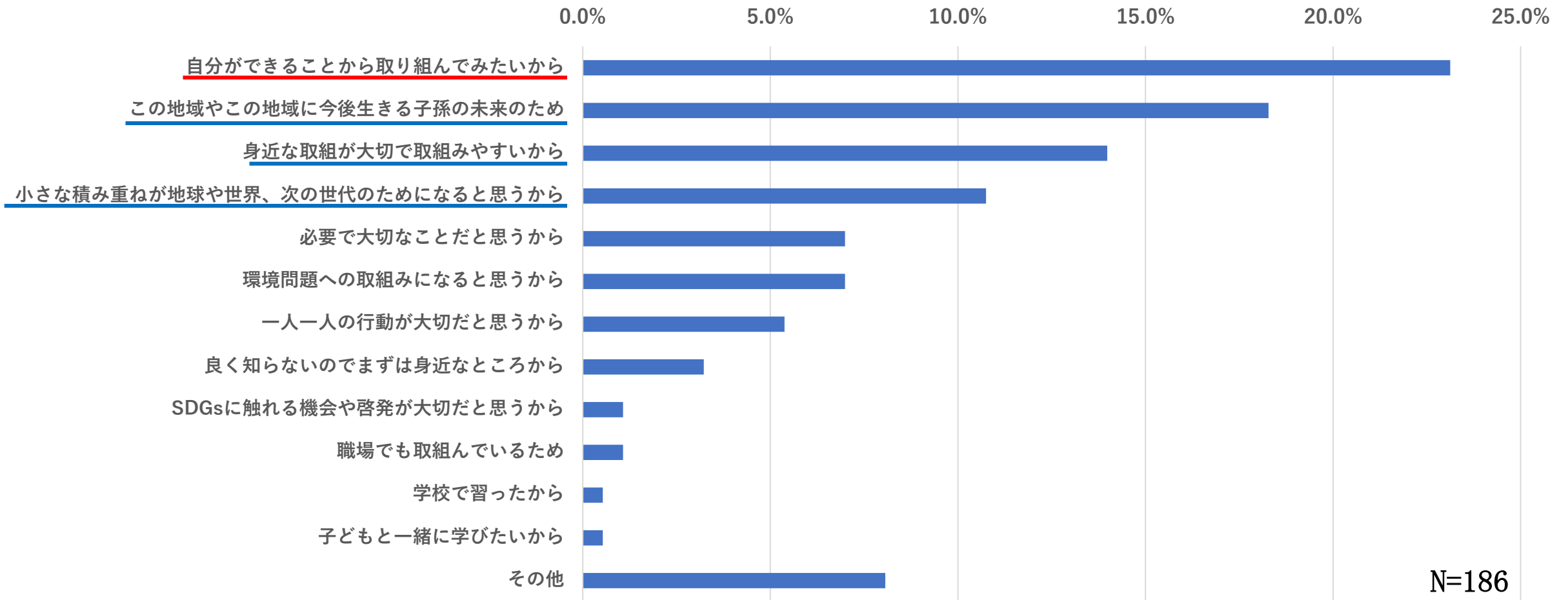
N=383

選択肢	七尾市		中能登町		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
日常生活においてSDGsを推進したい	144	49.0%	42	47.2%	186	48.6%
仕事においてSDGsを推進したい	89	30.3%	24	27.0%	113	29.5%
SDGsの情報収集や勉強会に参加したい	55	18.7%	23	25.8%	78	20.4%
教育においてSDGsを活用したい	54	18.4%	16	18.0%	70	18.3%
取り組みたいことはない	49	16.7%	15	16.9%	64	16.7%
その他	18	6.1%	2	2.2%	20	5.2%

③SDGsを推進するために取り組んでみたいことは何ですか？ 【自由回答】

【全体（七尾市・中能登町）】

＜日常生活でSDGsを推進したいと答えた理由（自由回答）＞

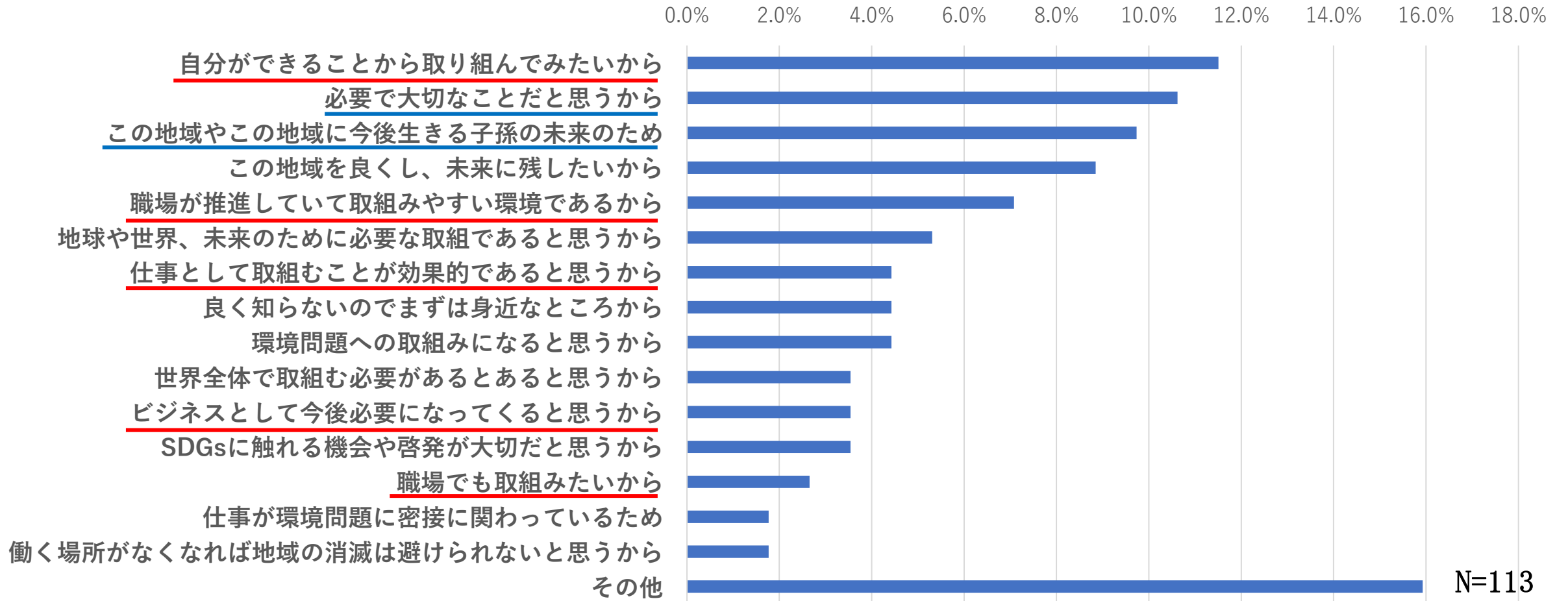


⇒まずは身近な自分のできる範囲のことから取り組んでみたい、身近な取組の積み重ねが非常に大切であるという認識があり、またその取り組みが地域、ひいては地球全体や次代を担う世代の将来に繋がっていくという認識を多くの方が持っていることが伺える。

③SDGsを推進するために取り組んでみたいことは何ですか？ 【自由回答】

【全体（七尾市・中能登町）】

＜仕事においてSDGsを推進したいと答えた理由（自由回答）＞

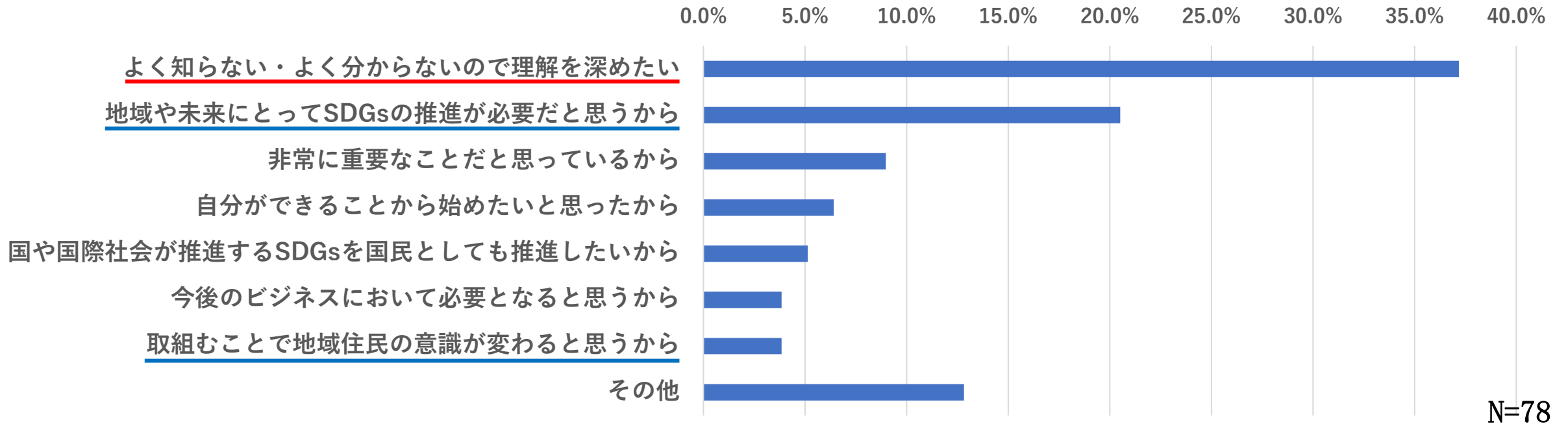


⇒上位回答については、日常生活でSDGsに取り組みたいとする理由と同様の理由が挙げられているが、企業として取り組むことでのスケールメリットや、既に職場がSDGsを推進していて取り組みやすいなど、当エリアの企業でも事業経営にSDGsに取り組む動きや、取り組みたいという機運の高まりが見受けられる。

③SDGsを推進するために取り組んでみたいことは何ですか？ 【自由回答】

【全体（七尾市・中能登町）】

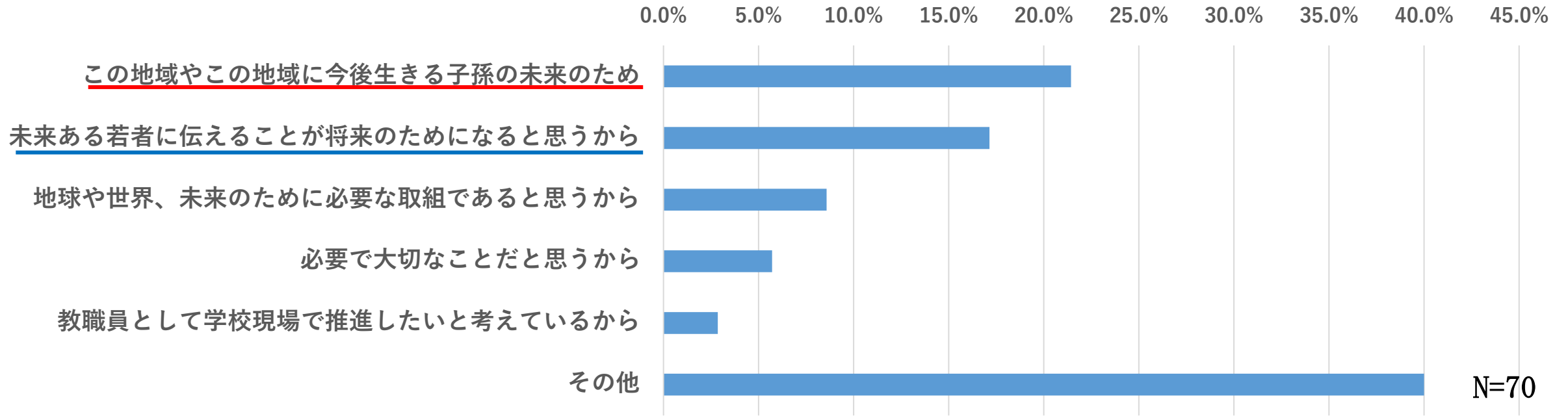
<SDGsの情報収集や勉強会に参加したいと答えた理由（自由回答）>



⇒SDGsの推進は行ったほうが良いという認識はあるものの、そもそもSDGsとはなんなのか、具体的に何をすればSDGsの推進になるのか、理解を深める場を求めている方々が非常に多いことが伺える。他方、「取組むことで地域住民の意識が変わると思うから」という回答は、<地域連携>問3で両市町において最も回答の多かった「旧市町の枠を超えた街全体としての考え方や連携」に関連する回答と思われる、SDGsという考え方で地域が一つにまとまり取組むパートナーシップの醸成を期待した回答と推察される。

③SDGsを推進するために取り組んでみたいことは何ですか？ 【自由回答】

【全体（七尾市・中能登町）】 <教育においてSDGsを活用したいと答えた理由（自由回答）>

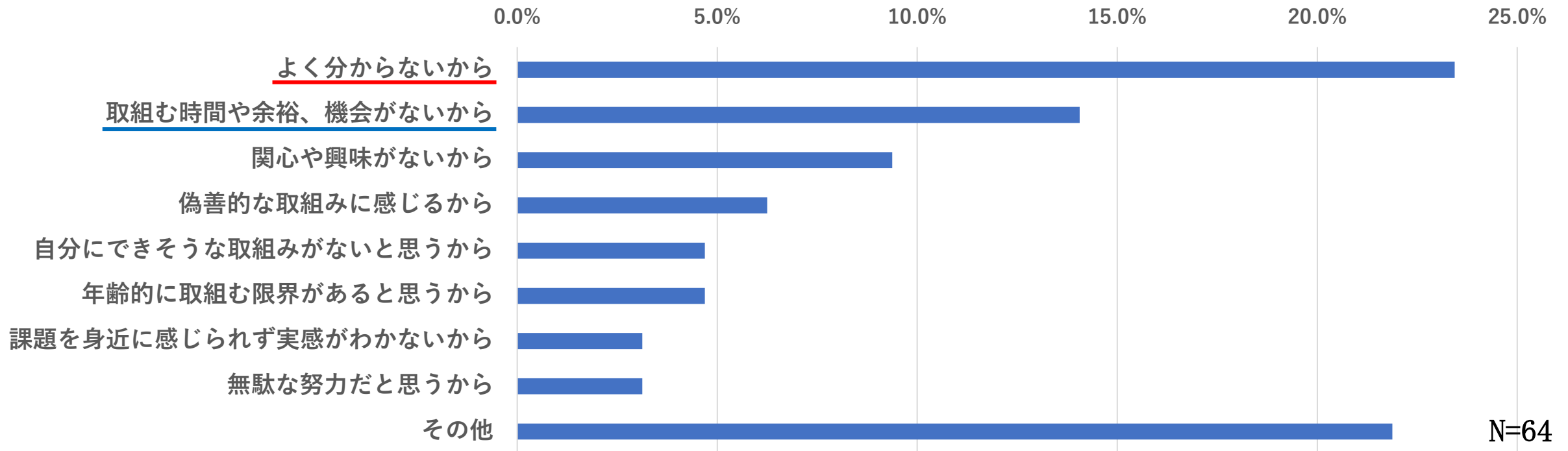


⇒上位回答については、この地域を担う自身の子どもや孫世代の未来を思う回答が見られる。またその他回答としては、子どもと一緒に学びたいという回答や、教育現場で伝えることがSDGsを身近なものとして感じられる子ども達が増えてくれるのではといった意見が挙がっている。

他方、固定概念や価値観に囚われ、考え方や行動をすぐには変えにくい年代層ではなく、若年層に教育として伝えていくことで、次世代を担う人材に育ててほしいとする回答や、日本人がこれまで行ってきたことを着実に実践することが大切であるといった回答も見受けられた。

③SDGsを推進するために取り組んでみたいことは何ですか？ 【自由回答】

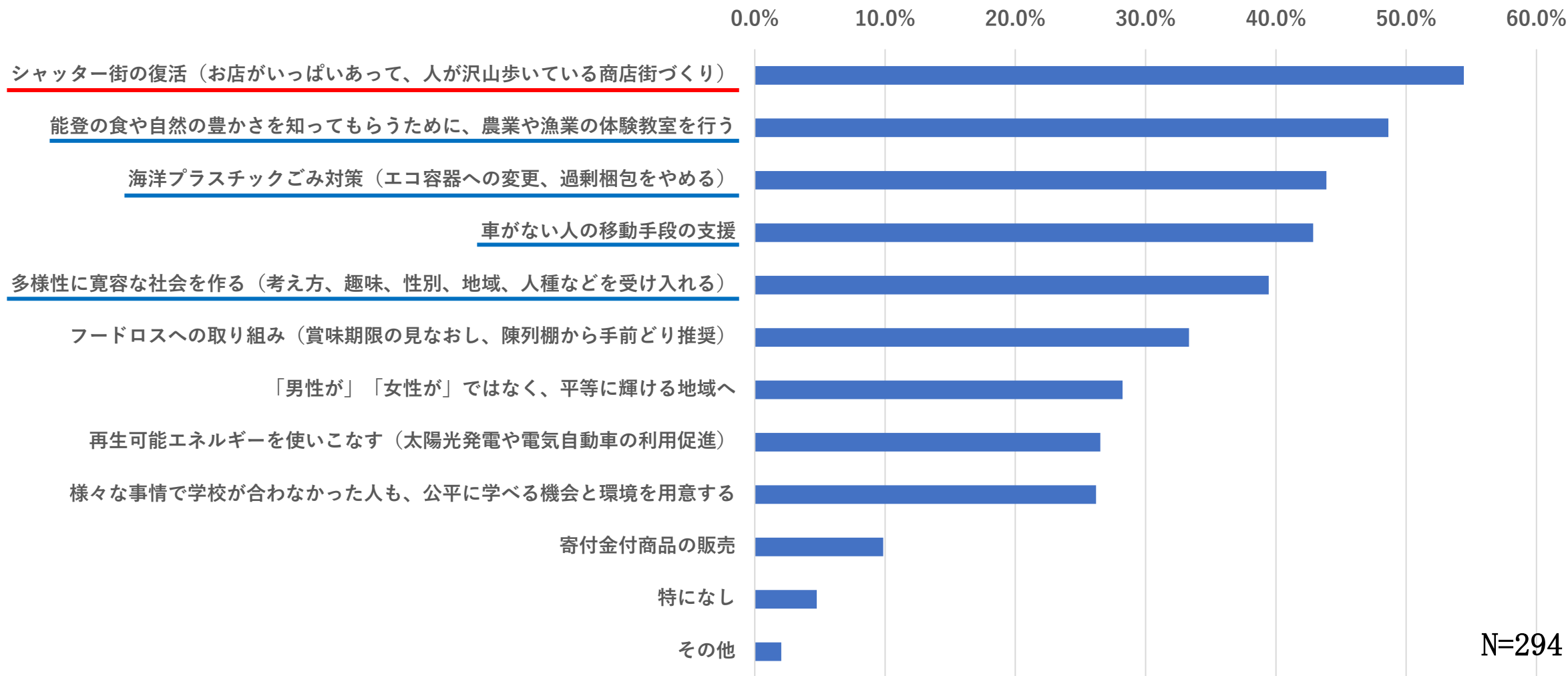
【全体（七尾市・中能登町）】 <取り組みたいことはないと答えた理由（自由回答）>



⇒取り組みたいことはないと答えた理由で最も多かった回答が「よく分からないから」という理由であった。その他取組む時間や余裕、機会、年齢による体力的な課題、何か特別なことをしなくてはならないという認識による回答が目立ったことから、身近なことで日常生活の中で取り組めるSDGsの推進を理解頂くことで、SDGsの推進に取り組まれる潜在的な市民層が存在することが伺える。

④SDGsに関連するテーマについて、地域のために企業に取り組んでほしいと思うことを教えてください。【複数選択可】

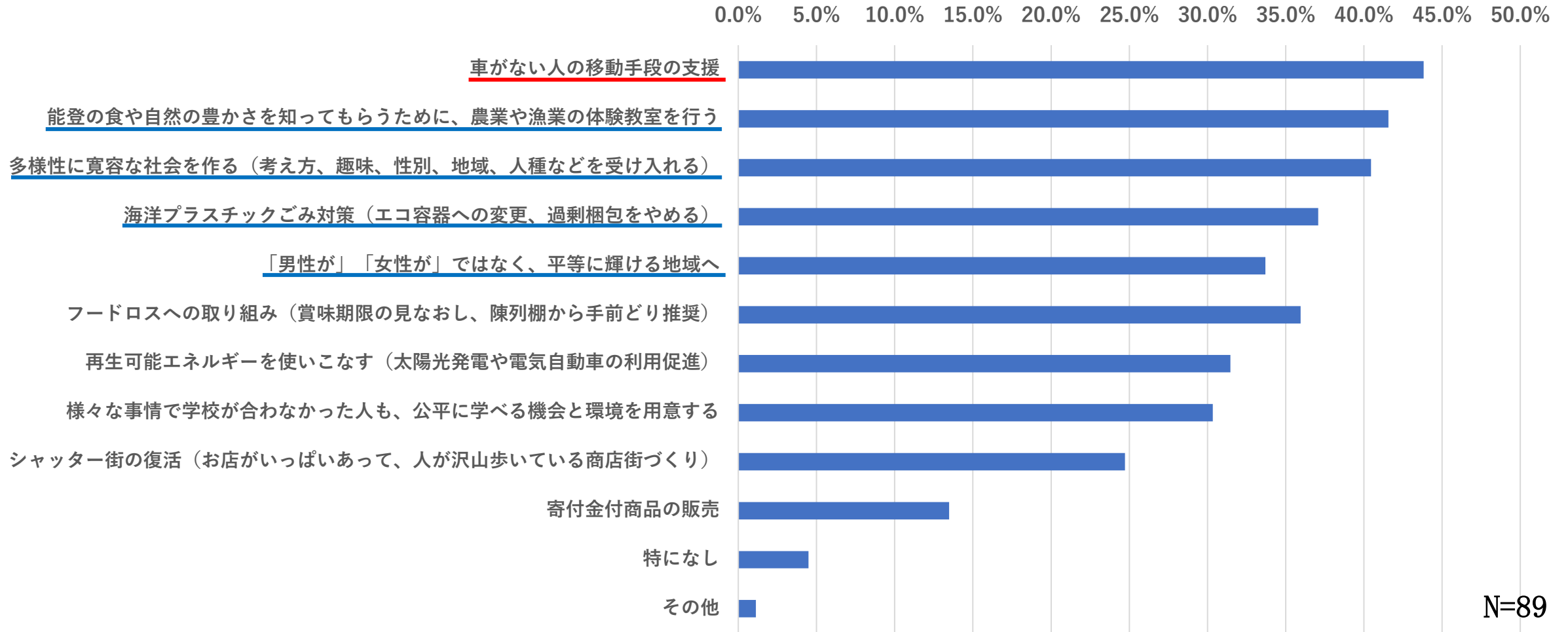
【七尾市】



N=294

④SDGsに関連するテーマについて、地域のために企業に取り組んでほしいと思うことを教えてください。【複数選択可】

【中能登町】



N=89

【問 5 : SDGsの推進について】

最後に地域におけるSDGsの推進についてご意見がありましたらご自由にご記入ください。

<回答の一部を抜粋し掲載>

- ・ 珠洲市と同じように、SDGs未来都市に手を挙げて欲しい。
- ・ フードロス削減に向けた取組みが進んで欲しい。
- ・ 企業の寄付金付商品を購入することで、熊本県や静岡県、広島県等の災害復興に役立ちたい。
- ・ SDGsについてまだよく分からないので、各々が出来ることを取組み、小グループ⇒中グループ⇒大グループと交流を通じて活動を拡大していくと良い。
- ・ SDGsの「S」は何の略かなど、横文字に弱い人、理解がこれからの人向けに記載をお願いしたい。
- ・ SDGsの日を作ったり、市民が参加しやすいイベントを行政が発信するなどを行うと良い。この街独自の取組みを行い、どんよりした街の雰囲気吹き飛ばして欲しい。
- ・ SDGsは一つの目標の達成が、他の目標の達成にダメージを与えるケースがあるので、その調整をする機関が必要に思う。行政や第三者機関が介入せずに、民間だけで取り組んでも、あまり効果はないと思う。
- ・ 「開発」は時代遅れだと考えており、七尾市のような過疎地でこそ、老朽化したインフラを杉山を原生林に戻すなどの、脱開発の取組みをしていくが良いと思う。
- ・ SDGsは目標や理想など良い事を掲げているが、この地域においては、ただ掲げているだけで実際に近い将来どうなっていたいのか、具体的に何をどうすればいいのかが見えづらいと思う。官民共に真剣になって形にする策を考えないと行けないと思う。
- ・ SNSでの情報発信を強化し、これからを担う若者が七尾について知れるような工夫をもっとしていくべきだと思う。高齢者対応もとても大切だが、これからの社会を担うのは若者たちである。
- ・ レジ袋だけでなくトレイやビニール袋も有料化したり、個包装をやめるなどのゴミ対策が取組みやすいと思う。

最後に地域におけるSDGsの推進についてご意見がありましたらご自由にご記入ください。

<回答の一部を抜粋し掲載>

- ・市町によってはゴミ捨て基準が緩いところがあり、プラスチックゴミの分別は今以上に徹底することができると思う。
- ・男女別姓やジェンダーマイノリティが生きやすい制度など、古い考え方に囚われず、若い人も生きやすい新しい考え方も取り入れられる人が増えて欲しい。
- ・まだまだSDGsを知らない方が多いように思う。特別なことではなく、自分たちが普段の生活から取り組むことができるという意識付けが大切だと思う。
- ・移住支援の取り組みや潜在資源の掘り起こしによる活用、住民のチームワーク活動の醸成、地域の魅力発信、シェアリングの仕組みが出来ればよいと考える。
- ・地域におけるSDGsの推進が、一部の場所だけで盛り上がっているような気がする。
- ・一部の人達だけで推進するものでもなく、祭りやイベントを通じて地域住民の多くが参加し協力する基盤体制を整備していくことが大切だと思う。
- ・企業と行政が一体となって取り組めることがあると思う。その中でも学校給食や地元スーパーの協力を得て発信できるフードロスが一番取り掛かりやすいと思う。
- ・空き地の有効利用や雑草繁茂対策として、太陽光の積極的な導入ができないか検討して欲しい。災害時にも有効な対策として、災害に強いまちづくりにもつながると考える。
- ・自治体の施策をアピールする機会が減っていると思われる。ウェビナーやメッセージの動画配信なども活用しながら、自治体として何をしていきたい、どんなふうに関わって欲しいのか、幅広い世代へ届ける努力をして欲しい。

最後に地域におけるSDGsの推進についてご意見がありましたらご自由にご記入ください。

<回答の一部を抜粋し掲載>

- ・現状目立った建物が某大型商業施設しかないので、新たな商業施設やアミューズメント施設を増やして欲しい。
- ・地域におけるSDGsの推進に、行政がもっと全面的に取り組むべきである。地域が豊かになれば税収も増え、税収が増えれば市民サービスも充実することから、行政は先行投資を行うべきである。
- ・SDGsに関して行政が何を行っているのか分からない。
- ・今ある物を生かし、地域を活性化させる。それと同時に環境に配慮する。地域活性化のために新しい取組みを検討する。企業誘致や移住促進も良いが、それに伴う問題にも対応する。商店街が潰れるのではなく、商店街も今の時代に対応する。ある例だが、新しい道路ができて便利になったが、交通量が増えて車の騒音が起こった。特に夜中のトラックや休日のバイクの騒音があり、市に騒音について問い合わせた。平日の昼間に音を測定をした結果、騒音の基準には当てはまらないということだった。それでも実際に騒音があるので、住民は我慢するか自分でかなりの金額を払って家を改修するか転居するか等をしなければならない。住民が我慢を強いられるのではなく、より良い生活が送れるように対策を講じて欲しい。また高齢化社会のための対応策として、健康推進による医療費削減も検討頂きたい。太陽光パネルや蓄電池設置の補助など、市民が住みやすく、幸せに暮らせるように推進して欲しい。
- ・自分でもSDGsについて勉強しているが、人に教えられるほど理解できていないので、職場や学校等でも学べる機会があると嬉しい。
- ・七尾の海岸線に漂着しているゴミは、もう1人でどうにかできる量ではなく、海洋ゴミを減らす取組みを行いたい。

最後に地域におけるSDG s の推進についてご意見がありましたらご自由にご記入ください。

<回答の一部を抜粋し掲載>

- ・ 行政が率先し地域にある企業に出向いたり役所へ人を集め、多くの地域住民の意見を聞くべきである。地域にある大きな企業ばかりに目を向けず、小さな声や意見を聞いて欲しい。七尾市のサイズで取組めないのであれば、県や国単位では出来ないと思う。そのような取り組みを七尾市では行っていると全国にアピールして欲しい。
- ・ 地域住民が誰でもジブンゴトとして感じとれる言葉の表現を使うと良い。
- ・ 税金が高すぎる。娯楽施設や大型店舗を増やし、過疎化しないよう活気が出る様にして欲しい。買い物や食事のために域外へ行かなくて済むまちづくりを行って欲しい。
- ・ 高校を卒業し域外へ出ていった学生たちが、就職場所がないことを理由にUターンできないことを、行政は分かっているが対策をとっていない。
- ・ 退職後の高齢者は役に立ちたいと思っているので、高齢者の活躍の場を積極的に用意頂きたい。
- ・ まずは広報をしっかりと行い、市民が知ってから推進母体を市民で作し、総合政策の中へ入れ、3年ごとに検証を行い、未来へ繋いでいくこと。
- ・ 大学進学等で域外に行った子供が、戻って勤めたいと思う企業が七尾市には少ないと思う。都会で生活している子供から見ると退屈で不便な地元である。親である自分も、自分の子供に卒業したら帰って来いとは言わないし、言えない。
- ・ 既にこの地域は持続できるかどうか心配な状態になっている。住民が公的サービスを享受するだけでなく提供する仕組みなど、小さくまとまりながらも豊かさを感じられる社会と暮らしのあり方を考えなければならないと思う。

最後に地域におけるSDGsの推進についてご意見がありましたらご自由にご記入ください。

<回答の一部を抜粋し掲載>

- ・地球を守るべく、あっと驚く環境改善策を、この小さい唯一の町から発信出来たら素敵だと思う。繊維の街らしく、日差しを遮り家を涼くできるタープを全戸配布する取り組みや、山の日に皆で山に入って整備する取り組みなども良い。いち早くバスを電気または水素自動車に変え、一般家庭でエコカーを購入したら、町でも補助する制度も良い。各家庭で生ゴミリサイクル機の購入費用の半額を補助される制度も良い。さすが中能登町！と周りから羨ましがられる町作りを行って欲しい。
- ・地域のSDGsの取り組みは、まだ始まってすらいないという認識である。でもそれを逆手にSNSなども駆使しながら、みんなで取り組む環境、空気、変化を期待する。
- ・当地が本拠地ではない民間企業も、拠点を構える地域を何とかしたいと考えている。今の時代はそうでなければ企業は生き残れない。ただし民間が何らかのメリットもイメージできないとボランティアだけになってしまい長続きはしない。よって民間に積極的に支援を求める一方で、確かなメリットも少しずつでも提供し、中長期でwinwinの関係を目指そうとする取り組みが大切である。メリットとは、直ちに売上にならなくとも、その企業の宣伝になるものとかでもよいはず。例えば民間との協定締結に二の足を踏む自治体や団体は多いが、むしろ逆で、協定で何ができるのかをしっかりと確認するのは当たり前ながら、その内容が良いものなら積極的に協定締結する方が、自治体にとっても地域住民へのPRになり、かつ本気度を示せる機会になるのではないか。
- ・当町には複数の障害者福祉施設が存在しており、企画課には障害攻略課がある。しかしながらハード面に重点を置いていることから、今後はソフト面を充実し、全国に誇る障害者支援地域を目指して欲しい。

最後に地域におけるSDG s の推進についてご意見がありましたらご自由にご記入ください。

<回答の一部を抜粋し掲載>

- ・農山漁村に注目が集まっているが、住人は男女共同参画を全く理解しておらず、価値観が停滞している。また、その事に内部も外部も気付いていない。
- ・量り売り等で、必要なものを必要なだけ購入できるようなエコな販売方式があると良い。
- ・幅広く住民に知って貰うことが大きな推進力に繋がると思うので、年配の方も見る広報誌などにコーナーを設け、魅力的な内容をクイズ形式等で定期的に発信する。
- ・普段意見を言える場がないことから、本アンケートが良い機会となった。今後も幅広く多くの意見を聞くと良い。
- ・今回のような取組みは斬新であり、今後にとっても期待している。